

完 成 図

消 防 庁 舎 改 修 工 事

工期 着工 平成26年 6 月 7 日
完成 平成26年 8 月 29 日

設計・監理 ツカサ設計事務所
施 工 (株) 都 間 土 建

消 防 庁 舎 改 修 工 事

完 成 図

設 計

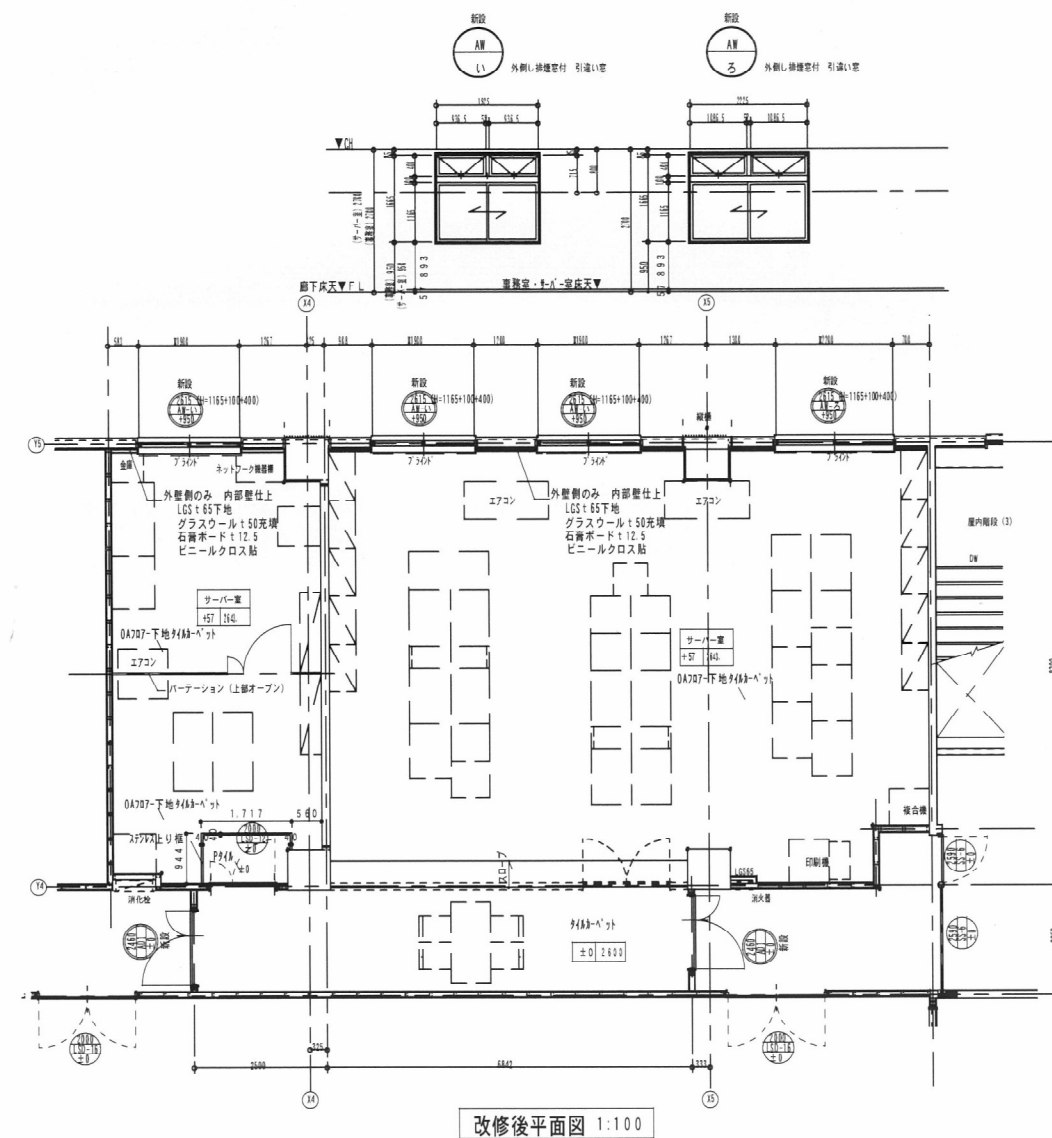
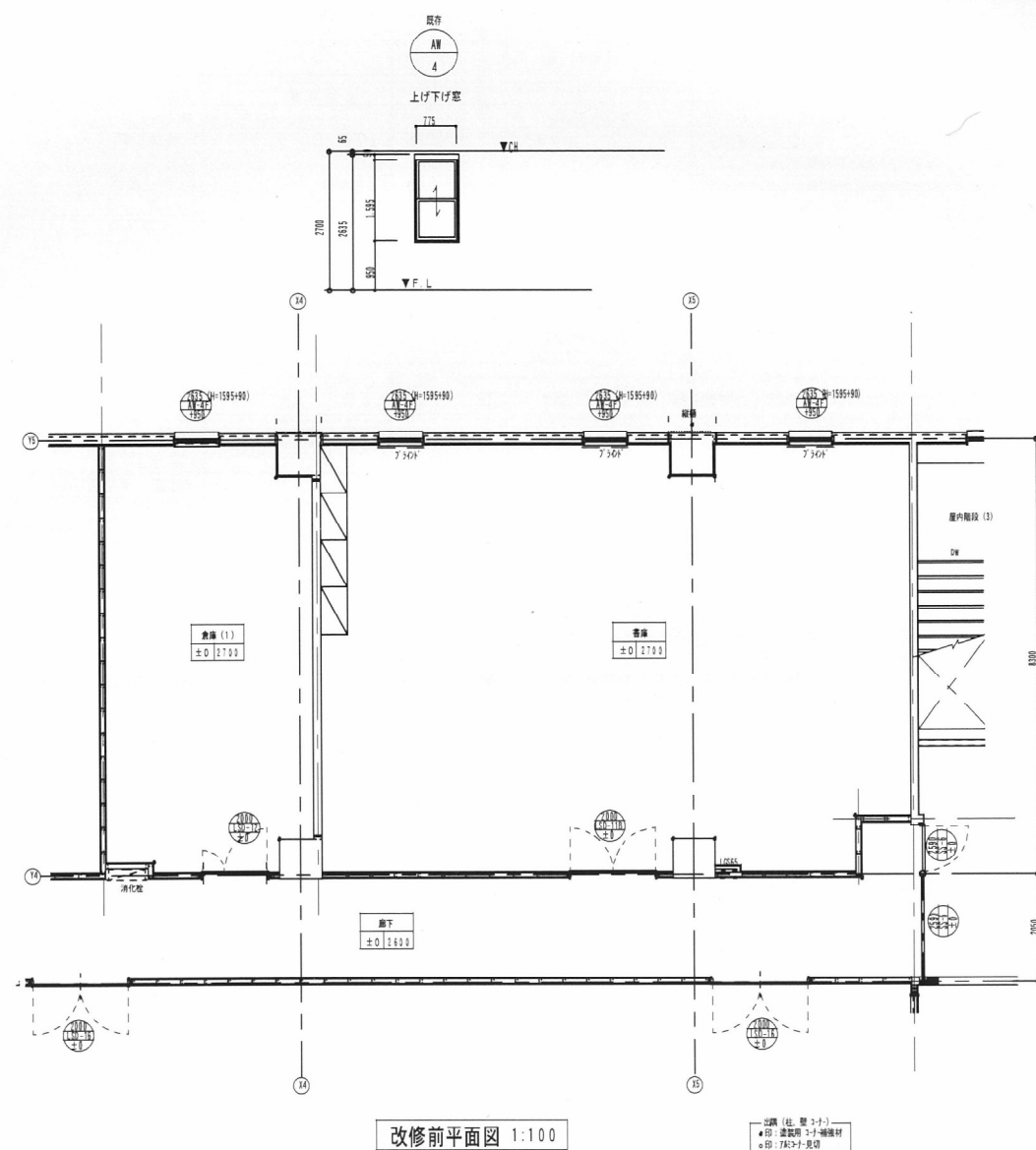
ツカサ設計事務所

[illegible]

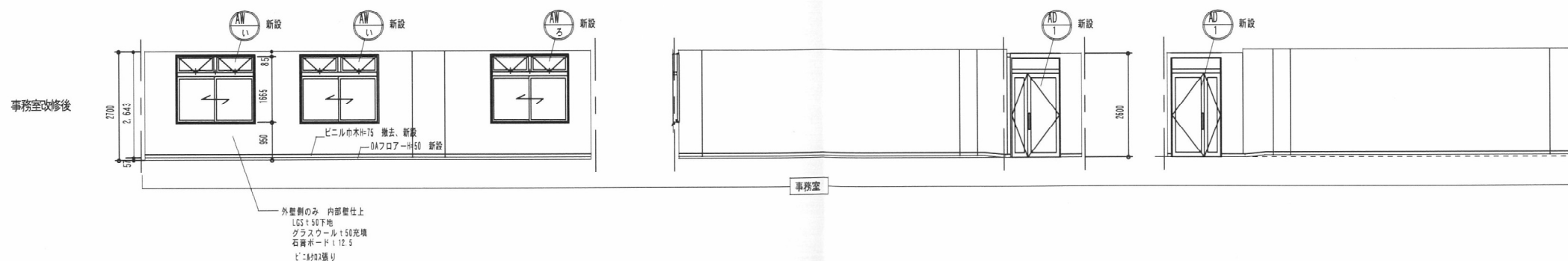
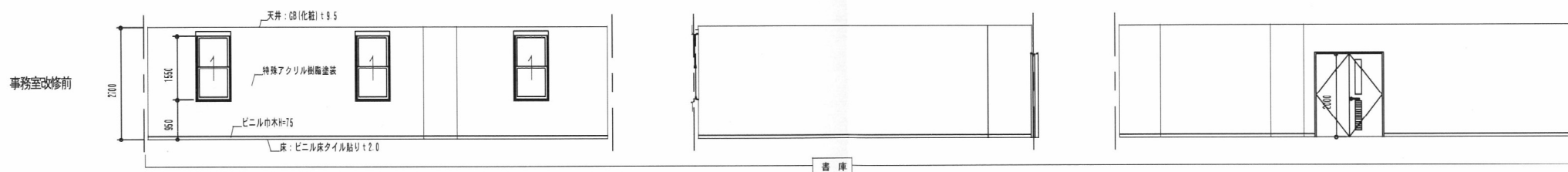
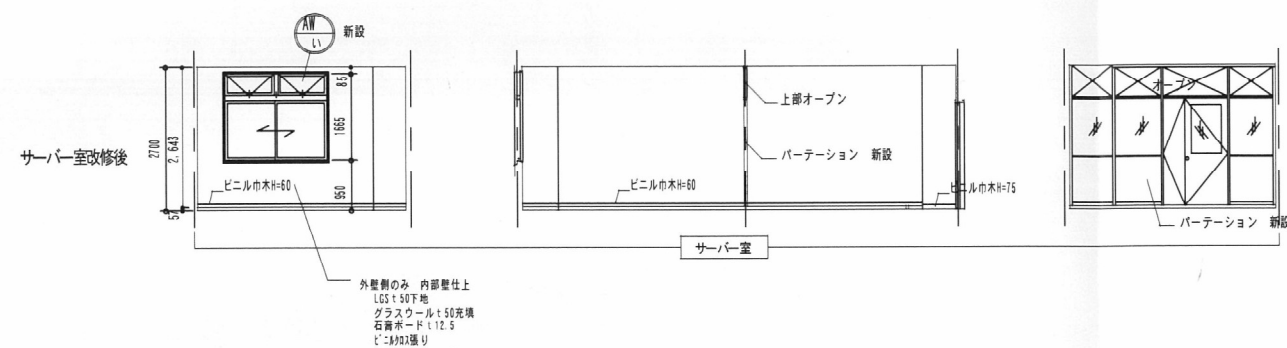
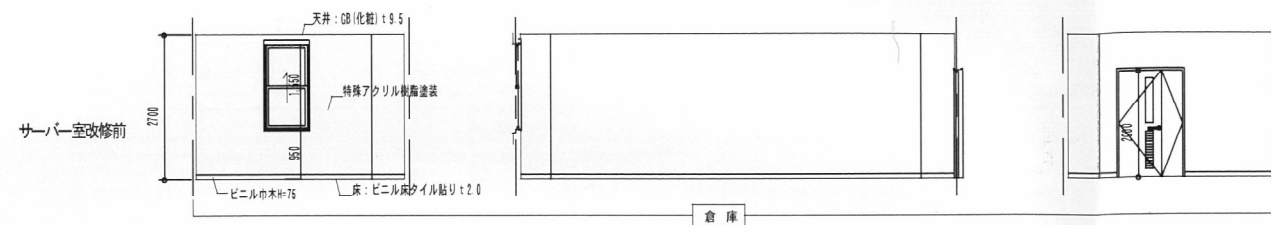
[illegible]

[illegible]

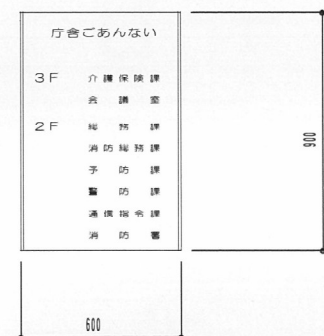
章 項 目		特 記 事 項		章 項 目		特 記 事 項		章 項 目		特 記 事 項		章 項 目		特 記 事 項																																																																																																			
8 1 1 耐震改修工事（鉄筋工事）	① 鉄筋の種類 (8.2.1)	<table><tr><td>種類の記号</td><td>径</td></tr><tr><td>* SD35A</td><td>D10・D13・D16</td></tr><tr><td>* SD345</td><td>D19以上</td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td></tr></table>		種類の記号	径	* SD35A	D10・D13・D16	* SD345	D19以上	・		・		2 溶接金網 (8.2.2)	寸法 * 6.0φ×100×100 施工箇所 ()	③ 継手 (8.3.4)	柱及び梁の主筋 * 重ね継手 ・ ガス圧接 (SD345) ・ 機械式継手 ・ 溶接継手 その他の鉄筋 * 重ね継手	4 圧接完了後の試験 (8.3.8)	抜取試験の方法 * 超音波探傷試験 請負者が検査機関と直接締結した契約書の写しを提出する。 8.14.11 (b) (4) を準用する。	8 1 4 耐震改修工事（鉄骨工事）	1 鉄骨製作工場 (8.1.5)	* 指定性能評価機関によるグレードの指定 ・ S ・ H以上 ・ M以上 ・ R以上 ・ J以上 ・ 監督職員が承諾する製作工場		2 施工管理技術者 (8.1.5)	* 1級鉄骨製作管理技術者		3 鋼材 (8.2.7)	鋼材の材質等 (表7.2.1) 種類の記号 ・ S400 ・ S400A ・ S440A ・ SSC400 ・ STKR400		4 高力ボルト (8.2.8)	高力ボルトの種類 * トルシア形 ・ J I S形 ・ 溶融亜鉛めっき		5 溶接部の試験 (8.14.11)	* 完全溶込み部の超音波探傷試験 ・ 放射線透過試験 ・ エンドタブを用いたマクロ試験 請負者が検査機関と直接締結した契約書の写しを提出する。		6 錆止め塗装 (8.16.2~4)	塗料の種類 鉄鋼面 * A種 ・ B種 (表7.3.1) 亜鉛めっき鋼面 * A種 ・ B種 ・ C種 (表7.3.2)		7 耐火被覆材の種類及び性能 (8.17.2)	種別 ・ 5mm張り・8mm塗り ・ 耐火材吹付け ・ 耐火板張り 性 能																																																																									
	種類の記号	径																																																																																																															
	* SD35A	D10・D13・D16																																																																																																															
	* SD345	D19以上																																																																																																															
・																																																																																																																	
・																																																																																																																	
2 溶接金網 (8.2.2)	寸法 * 6.0φ×100×100 施工箇所 ()	3 継手 (8.3.4)	柱及び梁の主筋 * 重ね継手 ・ ガス圧接 (SD345) ・ 機械式継手 ・ 溶接継手 その他の鉄筋 * 重ね継手	4 圧接完了後の試験 (8.3.8)	抜取試験の方法 * 超音波探傷試験 請負者が検査機関と直接締結した契約書の写しを提出する。 8.14.11 (b) (4) を準用する。	1 鉄骨製作工場 (8.1.5)	* 指定性能評価機関によるグレードの指定 ・ S ・ H以上 ・ M以上 ・ R以上 ・ J以上 ・ 監督職員が承諾する製作工場		2 施工管理技術者 (8.1.5)	* 1級鉄骨製作管理技術者		3 鋼材 (8.2.7)	鋼材の材質等 (表7.2.1) 種類の記号 ・ S400 ・ S400A ・ S440A ・ SSC400 ・ STKR400		4 高力ボルト (8.2.8)	高力ボルトの種類 * トルシア形 ・ J I S形 ・ 溶融亜鉛めっき		5 溶接部の試験 (8.14.11)	* 完全溶込み部の超音波探傷試験 ・ 放射線透過試験 ・ エンドタブを用いたマクロ試験 請負者が検査機関と直接締結した契約書の写しを提出する。		6 錆止め塗装 (8.16.2~4)	塗料の種類 鉄鋼面 * A種 ・ B種 (表7.3.1) 亜鉛めっき鋼面 * A種 ・ B種 ・ C種 (表7.3.2)		7 耐火被覆材の種類及び性能 (8.17.2)	種別 ・ 5mm張り・8mm塗り ・ 耐火材吹付け ・ 耐火板張り 性 能																																																																																								
3 継手 (8.3.4)	柱及び梁の主筋 * 重ね継手 ・ ガス圧接 (SD345) ・ 機械式継手 ・ 溶接継手 その他の鉄筋 * 重ね継手	4 圧接完了後の試験 (8.3.8)	抜取試験の方法 * 超音波探傷試験 請負者が検査機関と直接締結した契約書の写しを提出する。 8.14.11 (b) (4) を準用する。	1 鉄骨製作工場 (8.1.5)	* 指定性能評価機関によるグレードの指定 ・ S ・ H以上 ・ M以上 ・ R以上 ・ J以上 ・ 監督職員が承諾する製作工場		2 施工管理技術者 (8.1.5)	* 1級鉄骨製作管理技術者		3 鋼材 (8.2.7)	鋼材の材質等 (表7.2.1) 種類の記号 ・ S400 ・ S400A ・ S440A ・ SSC400 ・ STKR400		4 高力ボルト (8.2.8)	高力ボルトの種類 * トルシア形 ・ J I S形 ・ 溶融亜鉛めっき		5 溶接部の試験 (8.14.11)	* 完全溶込み部の超音波探傷試験 ・ 放射線透過試験 ・ エンドタブを用いたマクロ試験 請負者が検査機関と直接締結した契約書の写しを提出する。		6 錆止め塗装 (8.16.2~4)	塗料の種類 鉄鋼面 * A種 ・ B種 (表7.3.1) 亜鉛めっき鋼面 * A種 ・ B種 ・ C種 (表7.3.2)		7 耐火被覆材の種類及び性能 (8.17.2)	種別 ・ 5mm張り・8mm塗り ・ 耐火材吹付け ・ 耐火板張り 性 能																																																																																										
4 圧接完了後の試験 (8.3.8)	抜取試験の方法 * 超音波探傷試験 請負者が検査機関と直接締結した契約書の写しを提出する。 8.14.11 (b) (4) を準用する。	1 鉄骨製作工場 (8.1.5)	* 指定性能評価機関によるグレードの指定 ・ S ・ H以上 ・ M以上 ・ R以上 ・ J以上 ・ 監督職員が承諾する製作工場		2 施工管理技術者 (8.1.5)	* 1級鉄骨製作管理技術者		3 鋼材 (8.2.7)	鋼材の材質等 (表7.2.1) 種類の記号 ・ S400 ・ S400A ・ S440A ・ SSC400 ・ STKR400		4 高力ボルト (8.2.8)	高力ボルトの種類 * トルシア形 ・ J I S形 ・ 溶融亜鉛めっき		5 溶接部の試験 (8.14.11)	* 完全溶込み部の超音波探傷試験 ・ 放射線透過試験 ・ エンドタブを用いたマクロ試験 請負者が検査機関と直接締結した契約書の写しを提出する。		6 錆止め塗装 (8.16.2~4)	塗料の種類 鉄鋼面 * A種 ・ B種 (表7.3.1) 亜鉛めっき鋼面 * A種 ・ B種 ・ C種 (表7.3.2)		7 耐火被覆材の種類及び性能 (8.17.2)	種別 ・ 5mm張り・8mm塗り ・ 耐火材吹付け ・ 耐火板張り 性 能																																																																																												
8 1 2 耐震改修工事（あと施工アンカー）	① あと施工アンカー (8.2.4)	* 接着系アンカー <table><tr><th>7か所の種類</th><th>径</th><th>埋込深さ</th><th>7か所の種類</th><th>引張耐力</th><th>剪断耐力</th><th>備 考</th></tr><tr><td>* 異形棒鋼</td><td>13</td><td>■</td><td>* 7か所型</td><td>■</td><td>■</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>■</td><td>* 7か所型</td><td>■</td><td>■</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>■</td><td>* 7か所型</td><td>■</td><td>■</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>■</td><td>* 7か所型</td><td>■</td><td>■</td><td></td></tr></table>		7か所の種類	径	埋込深さ	7か所の種類	引張耐力	剪断耐力	備 考	* 異形棒鋼	13	■	* 7か所型	■	■				■	* 7か所型	■	■				■	* 7か所型	■	■				■	* 7か所型	■	■		2 あと施工アンカーの試験 (8.2.4(d)) (8.11.5)	性能確認試験 ・ 行う * 行わない 施工確認試験 * 行う ・ 行わない * 機械的簡易引張試験機による引張試験 設計用引張強度 <table><tr><th>7か所の種類</th><th>径</th><th>引張強度</th><th>施 工 箇 所</th></tr><tr><td>接着系7か所</td><td></td><td>kN/本</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>kN/本</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>kN/本</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>kN/本</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>kN/本</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>kN/本</td><td></td></tr><tr><td>金属系7か所</td><td></td><td>kN/本</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>kN/本</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>kN/本</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>kN/本</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>kN/本</td><td></td></tr></table>	7か所の種類	径	引張強度	施 工 箇 所	接着系7か所		kN/本				kN/本				kN/本				kN/本				kN/本				kN/本		金属系7か所		kN/本				kN/本				kN/本				kN/本				kN/本		8 1 5 耐震改修工事（その他）	1 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 (8.19.2~10)	既存仕上げの撤去範囲 * 図示による 既存構造体の撤去範囲 * 図示による 既存部分の目荒らしの程度 * 図示による 割製補強筋の仕様 * 図示による コンクリートの打込み工法 ・ 流込み工法 ・ 圧入工法 既存構造体との取合い * 8.19.9による ・ 図示による 増設壁の仕上げ * 図示による		2 溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖テープ巻き工法 (8.21.5)	コンクリート又は7か所材の厚さ * 図示による コンクリート及び構造体用7か所の打込み工法 ・ 流込み工法 ・ 圧入工法		3 連続繊維補強工法 (8.2.11) (8.21.7)	連続繊維補強材の仕様等は図示による。 柱隅角部の面取りの大きさ * 図示による 連続繊維補強材の強度試験（試験数量）		4 耐震刃外新設工事 (8.22.2)	刃外の幅及び深さ * 図示による ・ 耐火材の充填 <table><tr><th>材 料</th><th>防火性能</th><th>施 工 箇 所</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>		材 料	防火性能	施 工 箇 所									
	7か所の種類	径	埋込深さ	7か所の種類	引張耐力	剪断耐力	備 考																																																																																																										
	* 異形棒鋼	13	■	* 7か所型	■	■																																																																																																											
			■	* 7か所型	■	■																																																																																																											
		■	* 7か所型	■	■																																																																																																												
		■	* 7か所型	■	■																																																																																																												
7か所の種類	径	引張強度	施 工 箇 所																																																																																																														
接着系7か所		kN/本																																																																																																															
		kN/本																																																																																																															
		kN/本																																																																																																															
		kN/本																																																																																																															
		kN/本																																																																																																															
		kN/本																																																																																																															
金属系7か所		kN/本																																																																																																															
		kN/本																																																																																																															
		kN/本																																																																																																															
		kN/本																																																																																																															
		kN/本																																																																																																															
材 料	防火性能	施 工 箇 所																																																																																																															
2 あと施工アンカーの試験 (8.2.4(d)) (8.11.5)	性能確認試験 ・ 行う * 行わない 施工確認試験 * 行う ・ 行わない * 機械的簡易引張試験機による引張試験 設計用引張強度 <table><tr><th>7か所の種類</th><th>径</th><th>引張強度</th><th>施 工 箇 所</th></tr><tr><td>接着系7か所</td><td></td><td>kN/本</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>kN/本</td><td></td></tr></table>	7か所の種類	径	引張強度	施 工 箇 所	接着系7か所		kN/本				kN/本																																																																																																					
7か所の種類	径	引張強度	施 工 箇 所																																																																																																														
接着系7か所		kN/本																																																																																																															
		kN/本																																																																																																															



室名	面積 (A)	採光	換気		排煙		
			計	A/20	必要換気量	計	A/50
事務室	11.375x4.3=54.41	非常用照明	1.9x1.145x1/2x2	2.18	1.9x0.195x1/2x2	0.37	
	9.342x2.05=19.15		0.915x0.4x2x2	1.46	0.915x0.4x2x2	1.46	
	△1.05x1.05=△1.10		2.2x1.145x1/2	1.26	2.2x0.195x1/2	0.21	
	計 112.46		1.95x0.4x2	0.85	1.95x0.4x2	0.85	
			計	5.75	5.62	計	5.75
サーバー室	4.075x4.3=33.82	非常用照明	1.9x1.145x1/2	1.09	1.9x0.195x1/2	0.19	
			0.915x0.4x2	0.73	0.915x0.4x2	0.73	
			計	1.82	1.69	計	0.92

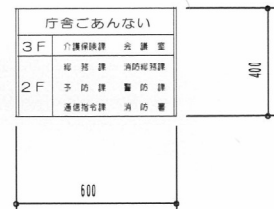


展開図 1:100



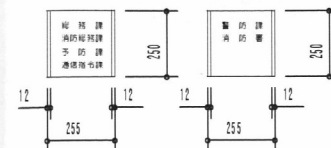
※7mm ステンレス製：板面アルミ（7mm厚）

1階エレベーターホール1箇所



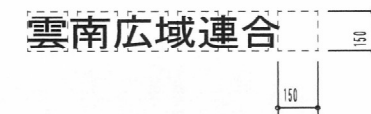
※7mm ステンレス製：板面アルミ（7mm厚）

エレベーター内1箇所



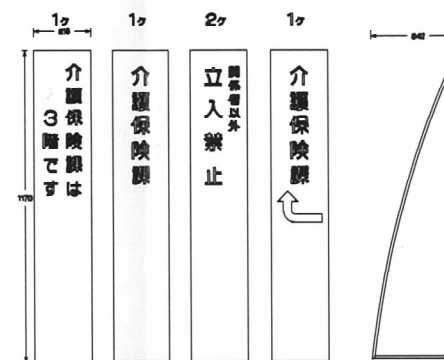
※7mm アルミ製：板面アクリル（白）

1階消防庁舎・2階室名札



※ステンレス製H.L.仕上げ 箱文字150×150×t.50

1階消防庁舎正面玄関 表札



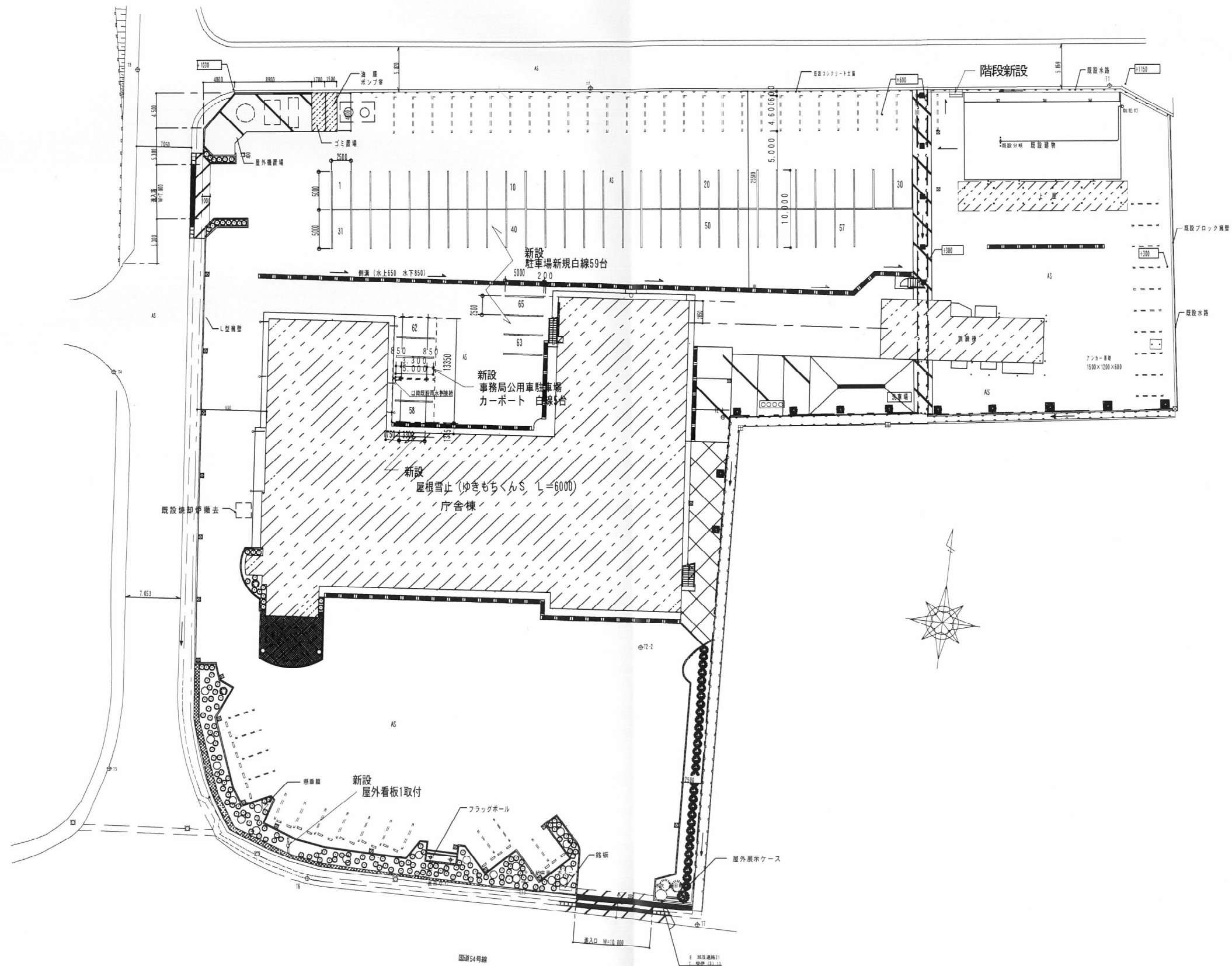
材質 ステンレス（クリア磨き鏡面、ヘアライン仕上げ）

立ち看板

Tit 消防庁舎改修工事

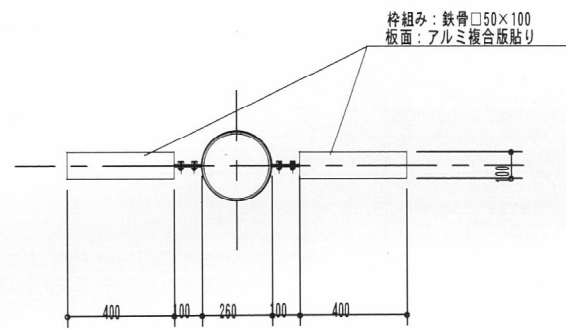
NO (723) A-7 Nam 屋内看板図(1) Scale 1:20

ツカサ設計事務所 Des 一級建築士登録(大臣)No.151920 陶山利幸
事務所(知事)No.1655

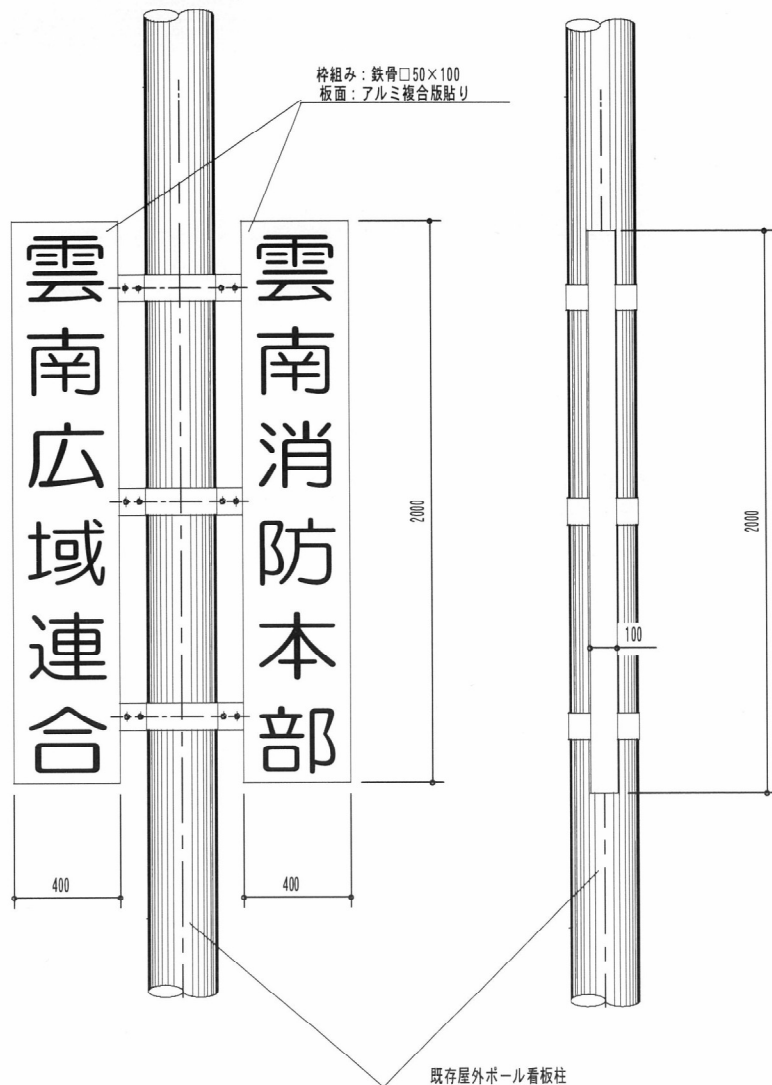


外構平面図 1:400

屋外看板図

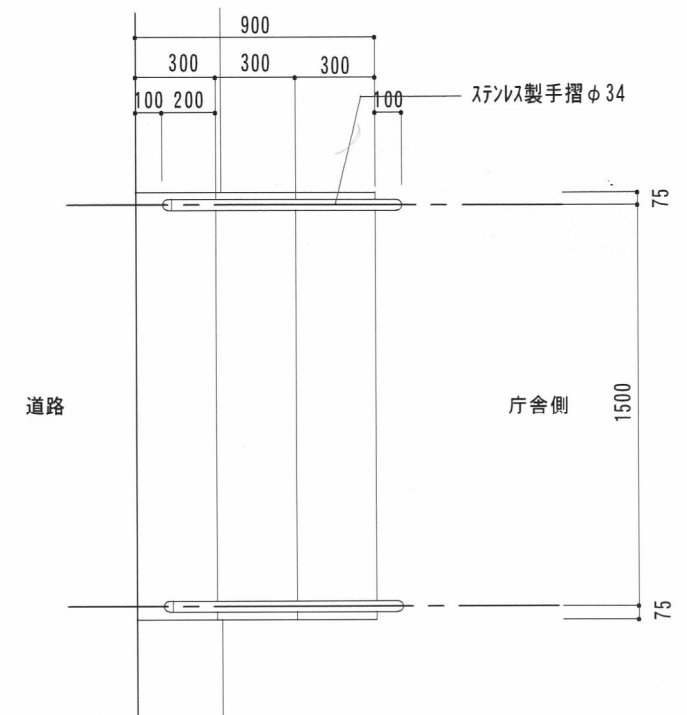


平面図 1:20

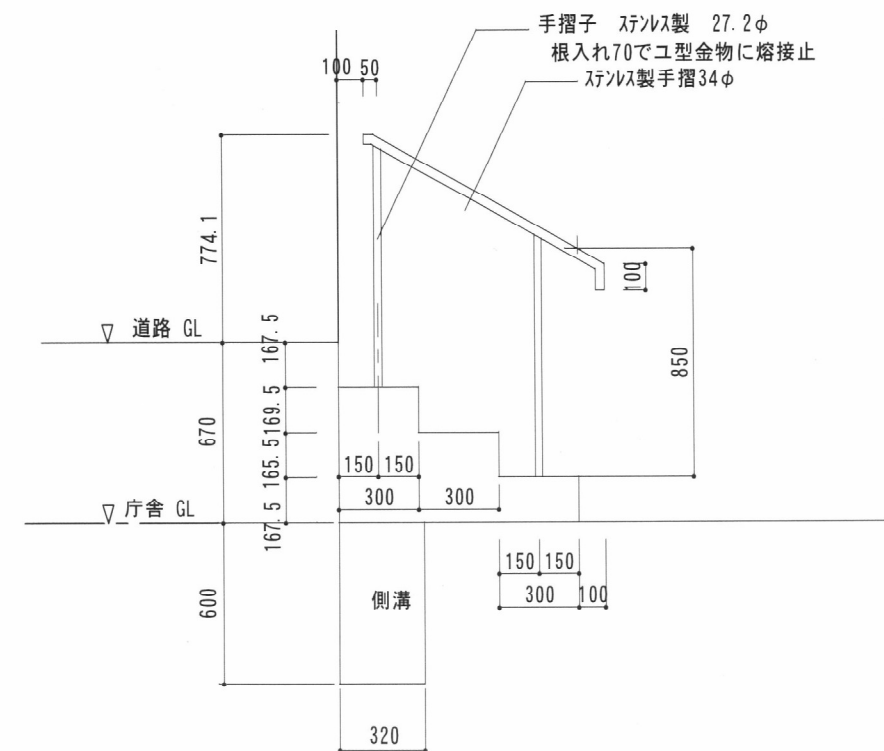


立面図 1:20

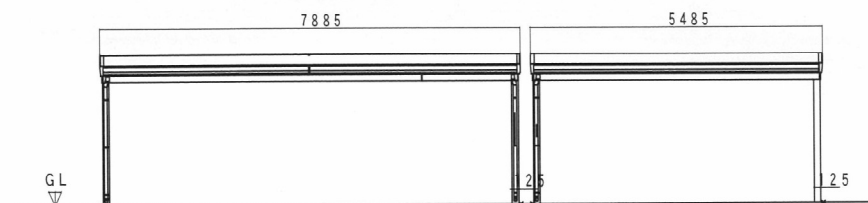
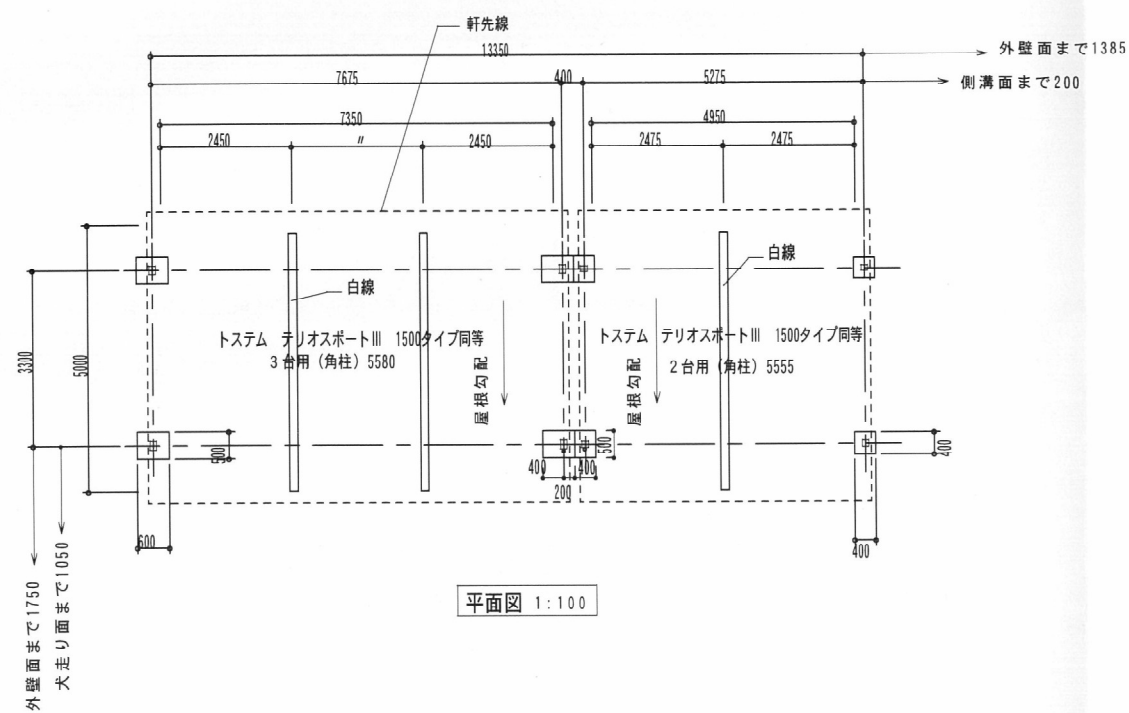
※雲南広域連合看板を国道54号線側に取付ける。



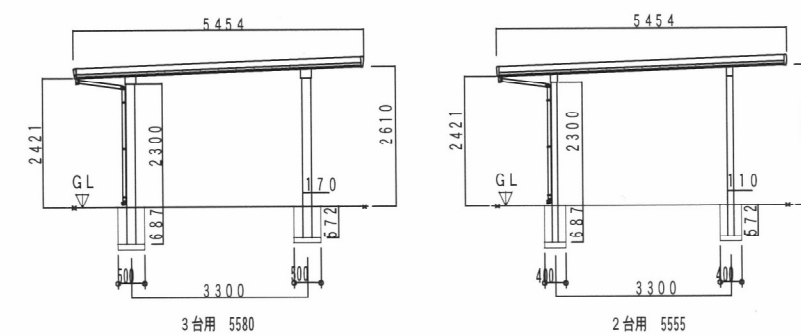
平面図 S=1/20



断面図 S=1/20



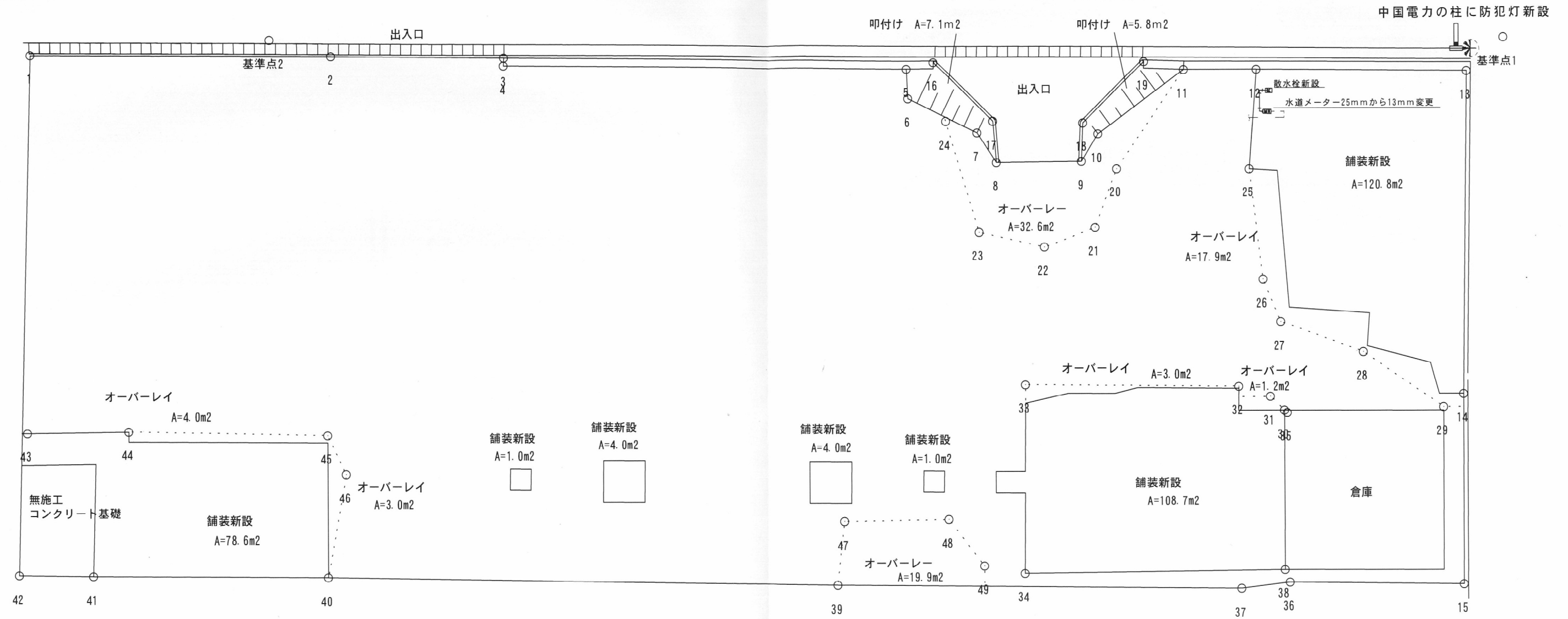
立面図 1:100



断面図 1:100

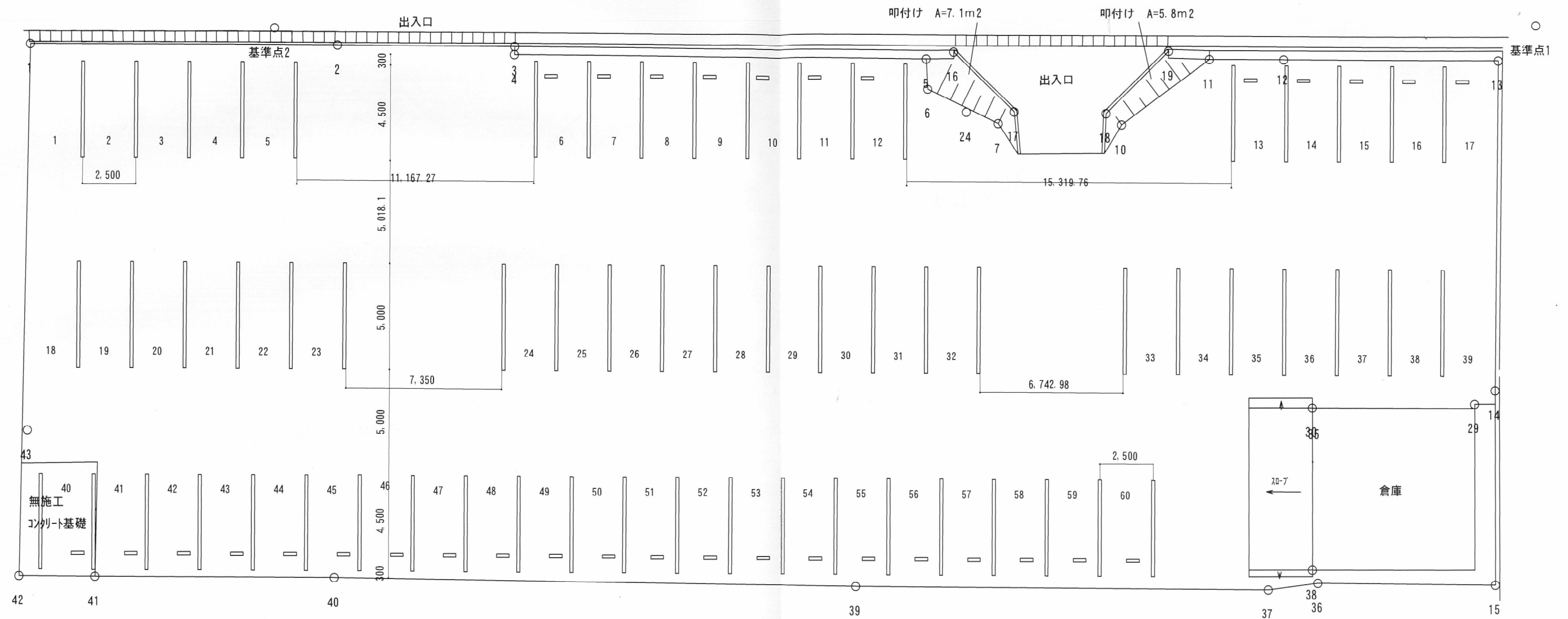
トステム テリオスポートⅢ1500タイプ同等

平面図



舗装新設 $A=78.6+1.0+4.0+1.0+108.7+120.8=318.1\text{m}^2$
 オーバーレイ (Mt=30) $A=3.0+19.9+4.0+3.0+1.2+17.9=49.0\text{m}^2$
 オーバーレイ (Mt=50) $A=32.6\text{m}^2$
 叩付け $A=7.1+5.8=12.9\text{m}^2$
 側溝蓋設置 N=29個

平面図



機械設備工事仕様書

I 工事概要

1. 工事場所

雲南市木次町里方地内

2. 概略概要

建物番号	名称	構造	階数	延面積(m ²)	消防法の区分
1	消防庁舎	RC造	3	4039.16	
2					
3					
4					
5					
6					
7					

(注) 消防法の区分は消防法施行令別表第一の該当符号を示す。

3. 工事種目

(○印を付したものが該当)

工事種目	建物別		建物番号							
	1	2	3	4	5	6	7	8		
衛生器具設備										
給水設備										
排水設備										
消火設備										
ガス設備										
給湯設備										
浄化槽設備										
空調設備	○									
換気設備										
自動制御設備										
エレベーター設備										

II 工事仕様

1. 図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)平成22年版」(以下「標準仕様書」という)による。ただし、改修工事の場合は、「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)平成22年版」(以下「改修標準仕様書」という)による。

2. 特記事項

(1) 章及び項目は、番号に○印のついたものを適用する。

(2) 特記事項は、・印を適用する。

・印の無い場合は、*印のあるものを適用する。

・印と*印のある場合はともに適用する。

章

項目

特記事項

① ①. 適用基準等

② 公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)平成22年版
国土交通省大臣官庁官庁営繕部設備・環境課監修
・消防設備等の技術基準
全国消防長会中国支部編(第7次改訂版)
・鳥取県機械設備工事施工標準図(平成12年版)

章

項目

特記事項

9. 総合調整

装置全体の施工完了時に、下記の総合調整を行う。

・風量調整

・水量調整

・室内外空気の温度の測定

・室内気流及びびじんあいの測定

・騒音の測定

・飲料水の
水質の測定

*一般飲料水適否検査(11項目)

・水道法施行規則による水質検査

機器類は、図示する形状及び配管などの取り出し位置により、特定製造者の製品を指示、限定しない。

原則として、電動機出力、燃料消費量、圧力損失等は図面に記載されている数値以下、機器類の能力及び容量等は表示された数値以上とする。

(1) 管(継手及び弁類を含む。)の保温は下記の部分を除きグラスウール保温材によるものとする。

施工順序は標準仕様書による。

①給水管の保温材はポリスチレンフォーム保温材による。

②屋外露出排水管の保温材はポリスチレンフォーム保温材とし、屋外露出排水立管は塗装のみとする。

(2) 一般ダクトの保温はグラスウール保温材による。

(3) 機器の保温はグラスウール保温材による。

(4) 次の部分の保温は屋外露出仕様とする。

・ピロティ、渡り廊下等外気に接する配管及びダクト

・ポンプ室内の配管

・厨房内の配管

・共同構内の配管

(5) 断熱材被覆銅管の保温は不要とする。

(6) 冷媒管に断熱被覆銅管を使用した場合の外装材下記による。

・樹脂製

・溶融亜鉛めっき製

・ステンレス銅板製

(7) 全熱交換ユニットより外気側のダクト
・断熱する

・断熱しない

設備機器の固定は、「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説(建設大臣官庁官庁営繕部監修)平成8年版」、「建築設備耐震設計・施工指針(国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修)2005年版」及び「(社団法人)日本エレベーター協会発行の「昇降機耐震設計・施工指針(日本建築センター編集)2009年版」による。

建物の種別
・特定の施設
・一般の施設

重要機器
・水槽(受水槽、高架水槽)
・給水ポンプ(加圧給水ポンプユニット、揚水ポンプ)
・オイルタンク(サービスタンク)
・消火ポンプユニット
・オイルポンプ

建築設備(水槽類を除く)の設計用標準水平震度(Ks)

設置場所	耐震安全性の分類			
	特定の施設		一般の施設	
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階、 屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)
中間階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)
1階及び地下階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)

(注)()内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。

水槽類の設計用標準水平震度(Ks)

設置場所	耐震安全性の分類			
	特定の施設		一般の施設	
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階、 屋上及び塔屋	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	1.5	1.0	1.0	0.6
1階及び地下階	1.5	1.0	1.0	0.6

エレベーターの耐震クラス
・S₀₀
・A₀₀
エレベーターの設計用標準水平震度(Ks)は標準仕様書による。

地域係数 0.9

10. 図形表示

11. 電気容量及び機器能力表示

⑫ 保温

13. 耐震施工

② 材料の品質等

本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JIS、JASマーク又は「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令」に適合することを示す認証機関のマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1)～5)の事項を満たすものとする。

ただし、使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の1)～5)を考慮の上、監督職員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。

1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。

2) 製造又は施工実績があり、その信頼性があること。

3) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。

4) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。

5) 安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。

なお、商品名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。

ただし、社団法人公共建築協会編集・発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿(平成 年版)」及び「同設備機材等評価名簿(平成 年版)」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。

は、所定の品質及び性能を有しているものとする。

官公署等への手続き、申請等に要する費用はすべて請負者の負担とする。

適用する。

本工事に必要な工事用電力、水などの費用はすべて請負者の負担とする。

・引き渡しを要するもの
()
・現場において再利用を図るもの
()
産業廃棄物の処理及び再生資源化を図るものは下記による。

項目	品目	搬出場所	距離(km)	処分費(有・無)	備考
特定建設資材	・コンクリート塊				
	・アスファルト塊				
	・木材				
特別管理産業廃棄物					
その他					

下記のものを提出する。
仕様は、建築工事写真取扱要領による。

区分	分類	サイズ(mm)	提出部数
工事中 (着工前含む)	*カラー	*80×120程度	1部
完成	*カラー	*80×120程度	部
	フィルムカメラを使用した場合は、完成写真のネガフィルムをカラーベタ模写又はインデックスプリントとともに提出する。		1部
	デジタルカメラを使用した場合は、工事写真及び完成写真のデータを記録したCD-Rを提出する。		1部

*写真及びフィルムは、市販のJIS A4判の工事用アルバムにて製本し、提出する。

下記のものを、完成後15日以内に提出する。
仕様は、建築工事完成図取扱要領による。

品名・仕様	提出部数
*原因(設計原因の訂正でもよい)	1部
*複写図 ・製本 サイズ(*A3縮小版・原図サイズ)白焼表装(*レザック表紙(ラミネート仕上)・黒表紙金文字入り) ・製本不要(ホッチキス止め)	部
*電子データ(画像データ、CADデータ)(CD-R)	1部
・マイクロフィルム(鳥取県マイクロフィルム仕様書)による	

安全に関する資料
建築物等の利用に関する説明書
(建築物等の利用に関する説明書作成要領による)
機器取扱説明書
機器性能試験成績書及び配管試験等記録
官公署届出書類
主要機器一覧表等
総合調整測定表
保全管理台帳
その他監督員が指示するもの

施工図
・適用する (原図サイズ陽面焼き製本 1部)
・適用しない

③ 手続き、申請等

4. 電気保安技術者

⑤ 工事用電力、水その他

6. 発生材の処理等

⑦ 工事写真

⑧ 完成図

⑭ 補強等

15. 他工事との取合い

16. 配管施工

(1) ねじ加工に際してはねじゲージを使用し、ねじの長さを調整する。

(2) ねじ切り接合部及び工具による損傷部には、必ず防錆塗料を塗布する。

(3) イオン化傾向の大きく異なる異種管の接続には、絶縁継手を使用する。

⑰ 支持金物、固定金物

(1) ポンプ及び屋外設置機器、ビット内のアンカーボルト、ナットはステンレス製(SUS304)とする。

(2) 屋外及びビット内の配管、ダクトに使用する支持金物等は、ステンレス製(SUS304)、又は溶融亜鉛めっき仕上げ(2種35)とする。

18. 屋外埋設管標識柱

方向、種別(給水管W、消火管F、ガス管G、油管O)を表示したもので、設置場所は曲がり部、分岐部とする。

19. 配管名等の表示方法

(1) 配管及びダクトの用途、系統及び流れ方向を表示する。

(2) 井にはアクリル板札を取り付けて用途を明記する。

(3) 貼付表示する場合は、耐候性のある材料を使用する。

20. 機器操作要領の説明板

機器の運転操作要領及び取扱上の留意事項をアクリル板(白地)に黒及び朱色の文字で書く。板の大きさ及び文章は監督員の承諾を受ける。

21. 足場

本工事で設置する。

・内部足場 (・E種 ・F種)

・外部足場 (・A種 ・B種 ・E種)

22. 土工事

建設発生土の処理
・構内敷き均し
・構外搬出適切処理

⑳ はつり工事

既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開けは、ダイヤモンドカッターによる。

㉑ 補修

工事の施工に伴い既存部分を汚染又は損傷した場合は、既存にない補修する。

25. 負担金

・水道 円(内消費税等相当額 円)

・ガス 円(内消費税等相当額 円)

・下水道 円(内消費税等相当額 円)

負担金内訳

㉒ 特定元方事業者の指名

労働安全衛生法第30条第2項に基づく指名
・本工事の請負者を指名する。
○他工事の請負者を指名する。
(建築工事業者)

27. 施工図及び施工計画書

提出した施工図及び施工計画書の著作に関わる当該建物における使用権は発注者に委譲するものとする。

28. 施工調査

事前調査
調査項目 本工事施工範囲を施工に先立ち、納まり等の調査を行う。

29. 関連工事

30. 電子納品

適用基準等
建築工事写真取扱要領
建築工事完成図取扱要領
CADデータの著作権者は、 である。
なお、貸与されたデータは、当該工事における施工図又は完成図の作成のため以外に使用してはならない。

31. 技能士の適用

技能士制度の趣旨を十分理解の上、積極的な活用に努めること。

図面番号

工事名

図面種別

縮尺

設計年月

(13)23

消防庁舎改修工事

機械特記仕様書(1)

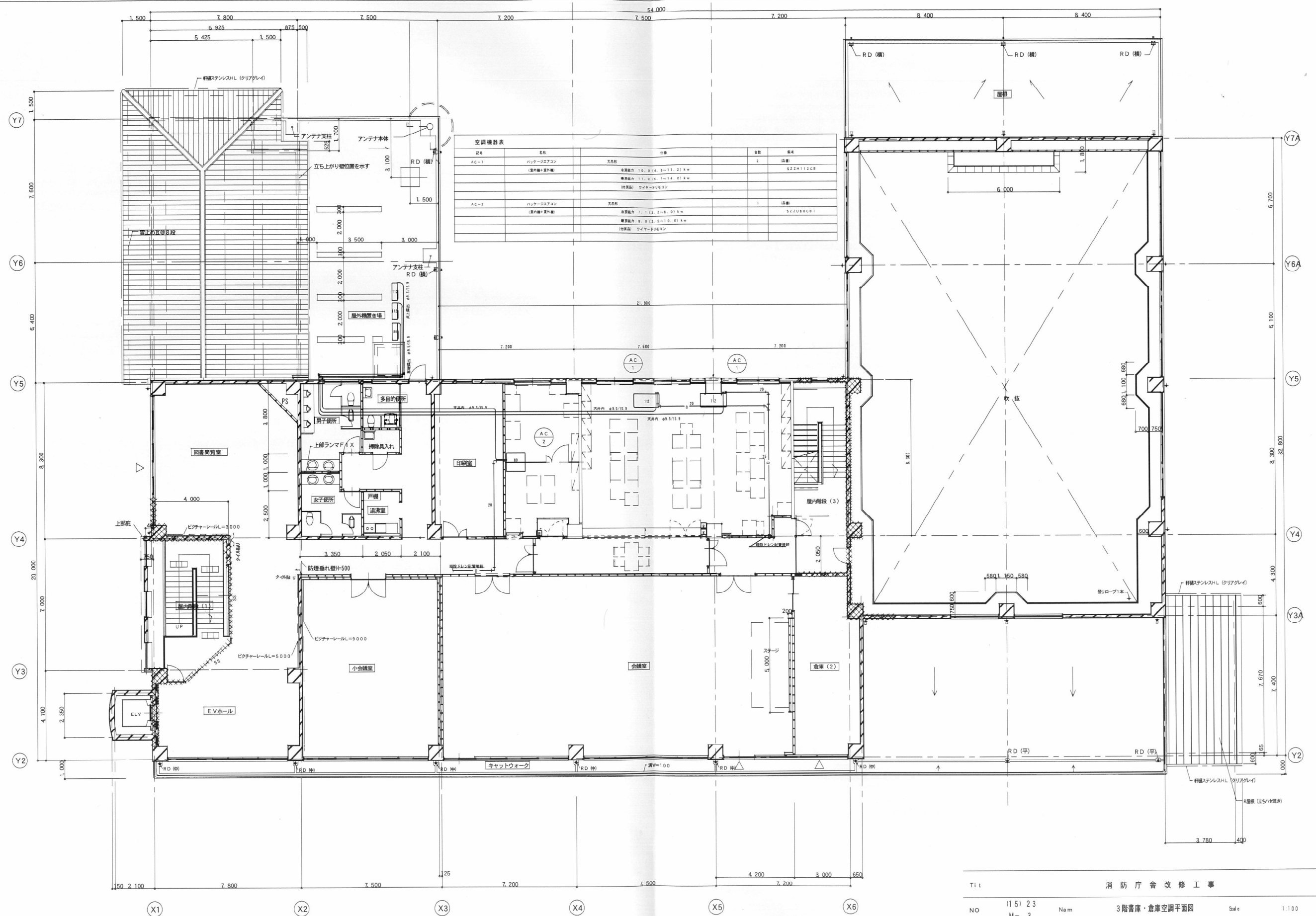
M-1

ツカサ設計事務所

Des 一級建築士登録(大臣)No. 151920 陶山利幸

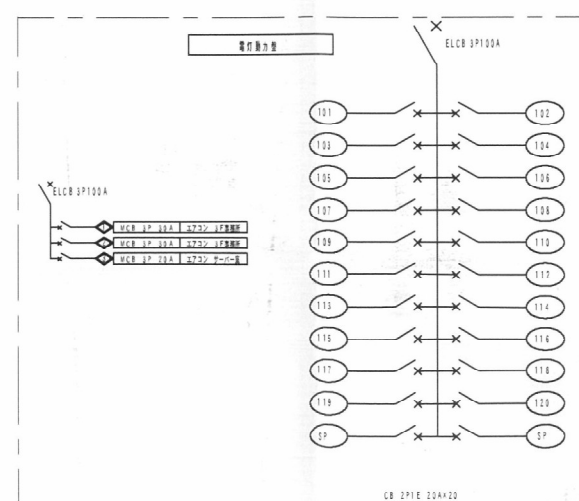
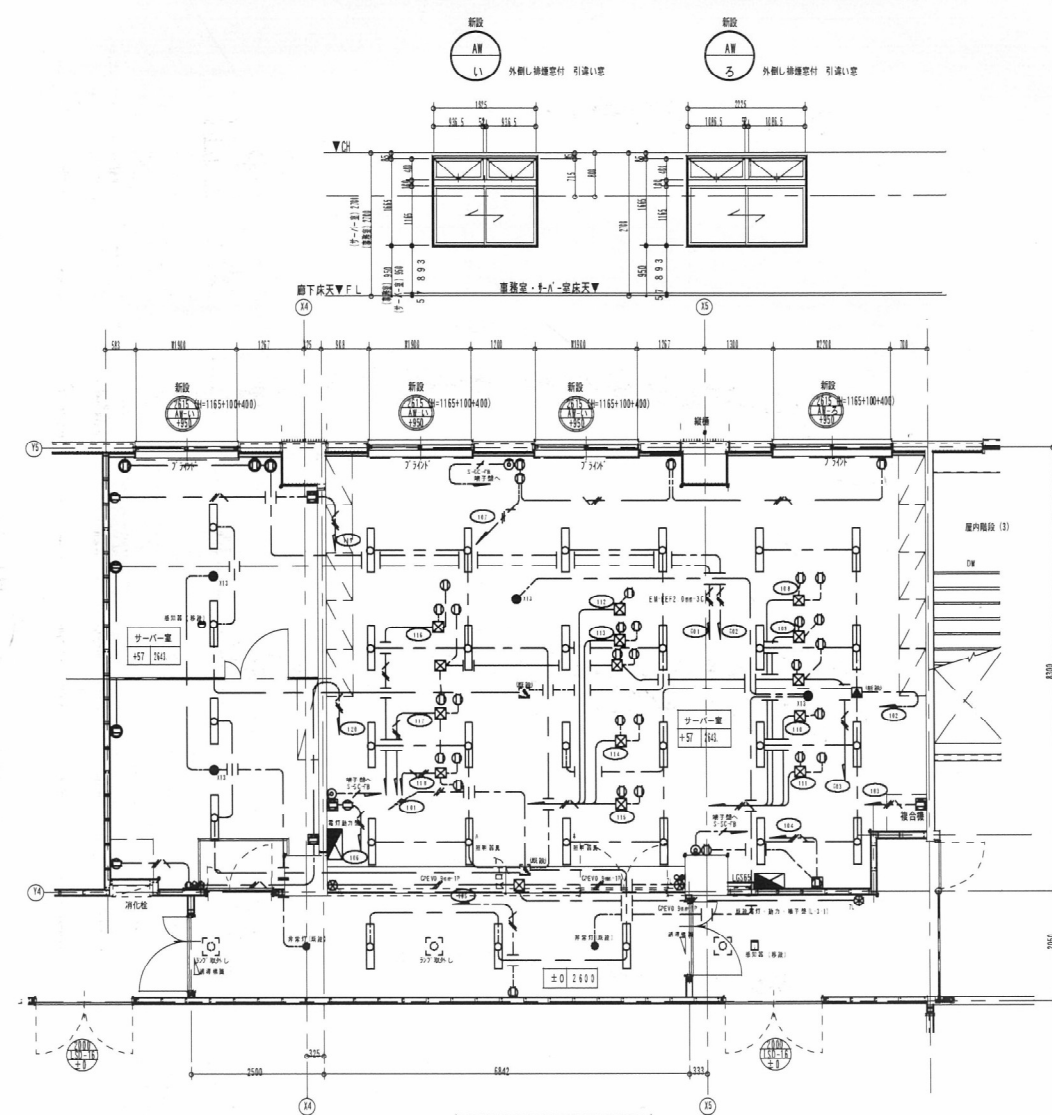
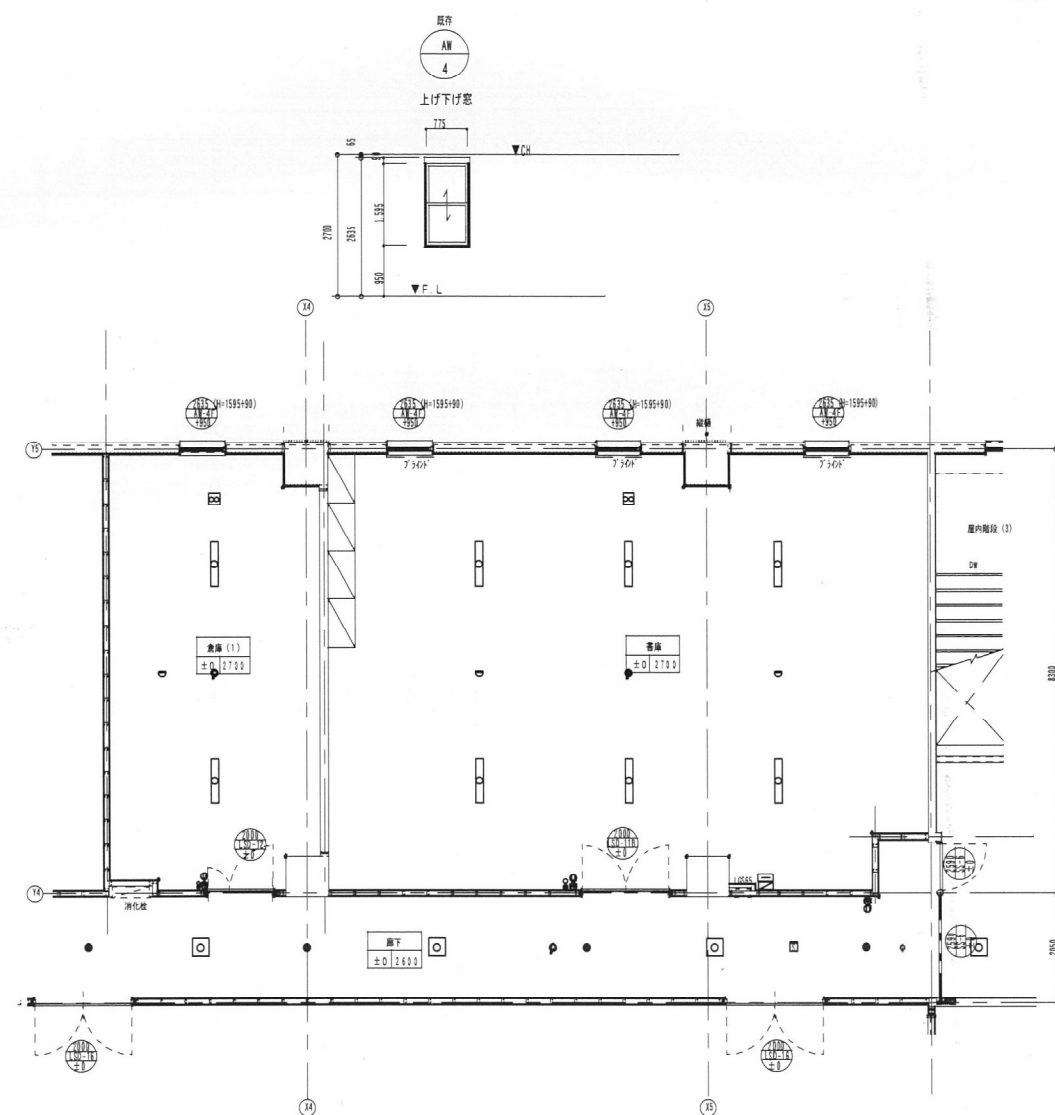
事務所(知事)No. 1655

章 項 目		特 記 事 項		章 項 目		特 記 事 項		章 項 目		特 記 事 項		章 項 目		特 記 事 項		
2	1. 自動水栓 2. 身体障がい者設備	電源供給方式はAC100Vとする。 鳥根県ひとにやさしいまちづくり条例施設整備マニュアルによる。		5	1. 消火方法 2. 配管材料	・消火器 ・屋内消火栓 ・屋外消火栓 ・屋内2号消火栓 ・連結送水管 ・スプリンクラー		8	1. 処理対象人員 2. 処理方法 要求性能	JIS A 3302-2000に基づく用途及び用途別番号 類似用途別番号 () 建築用途 () 処理対象人員 人 汚水量 m ³ /日 処理対象人員及び汚水量算定式は、図記による。		9	⑨ 空調設備換気設備	⑩ 配管材料	種 別 材 料 規 格 給 水 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWA K 116 ・一般配管用ステンレス鋼管 JIS G 3448 冷温水 ・一般配管用ステンレス鋼管 JIS G 3448 ・配管用炭素鋼鋼管 JIS G 3452(白) ・架橋ポリエチレン管 JIS K 6769 (7分34分2分機器接続部のみ) 冷却水 ・一般配管用ステンレス鋼管 JIS G 3448 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWA K 116 ・配管用炭素鋼鋼管 JIS G 3452(白) 蒸気給気 配管用炭素鋼鋼管 JIS G 3452(黒) 油 ・配管用炭素鋼鋼管 JIS G 3452(黒) ・ポリエチレン被覆鋼管 JIS G 3469 蒸気遠管 圧力配管用炭素鋼鋼管 JIS G 3454 STGP370黒Sch40 冷 媒 断熱材被覆鋼管 ドレン ・配管用炭素鋼鋼管 JIS G 3452(白) ・硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 60S以下のステンレス鋼管継手は一般配管用ステンレス鋼管の管継手性能基準による継手とする。75S以上のステンレス鋼管継手はハウジング継手とする。	
		3. 給水方式 2. 配管材料				・公共水道直結給水 ・重力給水 (高置タンク方式) ・加压給水				3. 消火器ボックス 4. 保温 5. 井の耐圧					3. 地業工事 4. 土留工事 5. 上部用途 6. ブロー 7. 配管配管支持材	
3	1. 給水方式 2. 配管材料	・公共水道直結給水 ・加压給水		6	1. ガスの種別 2. 配管材料	・液化石油ガス ・都市ガス		3. 地業工事 4. 土留工事 5. 上部用途 6. ブロー 7. 配管配管支持材	3. 地業工事 4. 土留工事 5. 上部用途 6. ブロー 7. 配管配管支持材	水質汚濁防止法第3条第3項の規定に基づく排水基準を適用する。 BOD COD T-P T-N 合併処理浄化槽のフローシートは図記による。		10	自動制御設備	1. 自動制御方式 2. 中央監視装置 3. 電源装置	・電子式 ・電気式 ・デジタル式 ・本工事 ・別途工事 (仕様は図記による) ・本工事 ・別途工事 (仕様は図記による)	
		3. 井の耐圧				3. ガスメーター 4. ガスコック 5. その他				3. 地業工事 4. 土留工事 5. 上部用途 6. ブロー 7. 配管配管支持材					3. 地業工事 4. 土留工事 5. 上部用途 6. ブロー 7. 配管配管支持材	
4	① 配管材料	60S以下のステンレス鋼管継手は一般配管用ステンレス鋼管の鋼管継手性能基準による継手とする。75S以上のステンレス鋼管継手はハウジング継手とする。 ビニル管の接合方法をゴム輪接合とする場合、直管以外の継手類には、離脱防止金具を使用する。 水道用ポリエチレン二層管は50A以下とする。(金属製継手を使用する) 図記なき井の耐圧は10Kとする。 (1) マンホールカバーは施設する。 (2) 電極棒取付座及び電極棒の取付は本工事とする。 (3) フレキシブルジョイントは (・ステンレス製 ・合成ゴム製) とする。 (4) 屋外に設置するタンクの積雪耐荷重は2KPa以上とする。 (5) 屋外に設置するタンクのマンホールも保温形とする。 (1) 電源供給は別途電気設備工事とする。 (2) 操作・制御回路は本工事とする。 (・一括警報用無電圧端子付とする)		7	1. 給湯設備	・液化石油ガス ・都市ガス		3. 地業工事 4. 土留工事 5. 上部用途 6. ブロー 7. 配管配管支持材	3. 地業工事 4. 土留工事 5. 上部用途 6. ブロー 7. 配管配管支持材	水質汚濁防止法第3条第3項の規定に基づく排水基準を適用する。 BOD COD T-P T-N 合併処理浄化槽のフローシートは図記による。		10	自動制御設備	1. 自動制御方式 2. 中央監視装置 3. 電源装置	・電子式 ・電気式 ・デジタル式 ・本工事 ・別途工事 (仕様は図記による) ・本工事 ・別途工事 (仕様は図記による)	
		3. 井の耐圧				3. ガスメーター 4. ガスコック 5. その他				3. 地業工事 4. 土留工事 5. 上部用途 6. ブロー 7. 配管配管支持材					3. 地業工事 4. 土留工事 5. 上部用途 6. ブロー 7. 配管配管支持材	
④ 排水設備		① 配管材料		① 配管材料		① 配管材料		① 配管材料		① 配管材料		① 配管材料		① 配管材料		
1. 給水方式 2. 配管材料		・公共水道直結給水 ・加压給水		・公共水道直結給水 ・加压給水		・公共水道直結給水 ・加压給水		・公共水道直結給水 ・加压給水		・公共水道直結給水 ・加压給水		・公共水道直結給水 ・加压給水		・公共水道直結給水 ・加压給水		
3. 井の耐圧		図記なき井の耐圧は10Kとする。		図記なき井の耐圧は10Kとする。		図記なき井の耐圧は10Kとする。		図記なき井の耐圧は10Kとする。		図記なき井の耐圧は10Kとする。		図記なき井の耐圧は10Kとする。		図記なき井の耐圧は10Kとする。		
4. FRP製タンク		(1) マンホールカバーは施設する。 (2) 電極棒取付座及び電極棒の取付は本工事とする。 (3) フレキシブルジョイントは (・ステンレス製 ・合成ゴム製) とする。 (4) 屋外に設置するタンクの積雪耐荷重は2KPa以上とする。 (5) 屋外に設置するタンクのマンホールも保温形とする。		(1) マンホールカバーは施設する。 (2) 電極棒取付座及び電極棒の取付は本工事とする。 (3) フレキシブルジョイントは (・ステンレス製 ・合成ゴム製) とする。 (4) 屋外に設置するタンクの積雪耐荷重は2KPa以上とする。 (5) 屋外に設置するタンクのマンホールも保温形とする。		(1) マンホールカバーは施設する。 (2) 電極棒取付座及び電極棒の取付は本工事とする。 (3) フレキシブルジョイントは (・ステンレス製 ・合成ゴム製) とする。 (4) 屋外に設置するタンクの積雪耐荷重は2KPa以上とする。 (5) 屋外に設置するタンクのマンホールも保温形とする。		(1) マンホールカバーは施設する。 (2) 電極棒取付座及び電極棒の取付は本工事とする。 (3) フレキシブルジョイントは (・ステンレス製 ・合成ゴム製) とする。 (4) 屋外に設置するタンクの積雪耐荷重は2KPa以上とする。 (5) 屋外に設置するタンクのマンホールも保温形とする。		(1) マンホールカバーは施設する。 (2) 電極棒取付座及び電極棒の取付は本工事とする。 (3) フレキシブルジョイントは (・ステンレス製 ・合成ゴム製) とする。 (4) 屋外に設置するタンクの積雪耐荷重は2KPa以上とする。 (5) 屋外に設置するタンクのマンホールも保温形とする。		(1) マンホールカバーは施設する。 (2) 電極棒取付座及び電極棒の取付は本工事とする。 (3) フレキシブルジョイントは (・ステンレス製 ・合成ゴム製) とする。 (4) 屋外に設置するタンクの積雪耐荷重は2KPa以上とする。 (5) 屋外に設置するタンクのマンホールも保温形とする。		(1) マンホールカバーは施設する。 (2) 電極棒取付座及び電極棒の取付は本工事とする。 (3) フレキシブルジョイントは (・ステンレス製 ・合成ゴム製) とする。 (4) 屋外に設置するタンクの積雪耐荷重は2KPa以上とする。 (5) 屋外に設置するタンクのマンホールも保温形とする。		
5. 電気工事		(1) 電源供給は別途電気設備工事とする。 (2) 操作・制御回路は本工事とする。 (・一括警報用無電圧端子付とする)		(1) 電源供給は別途電気設備工事とする。 (2) 操作・制御回路は本工事とする。 (・一括警報用無電圧端子付とする)		(1) 電源供給は別途電気設備工事とする。 (2) 操作・制御回路は本工事とする。 (・一括警報用無電圧端子付とする)										



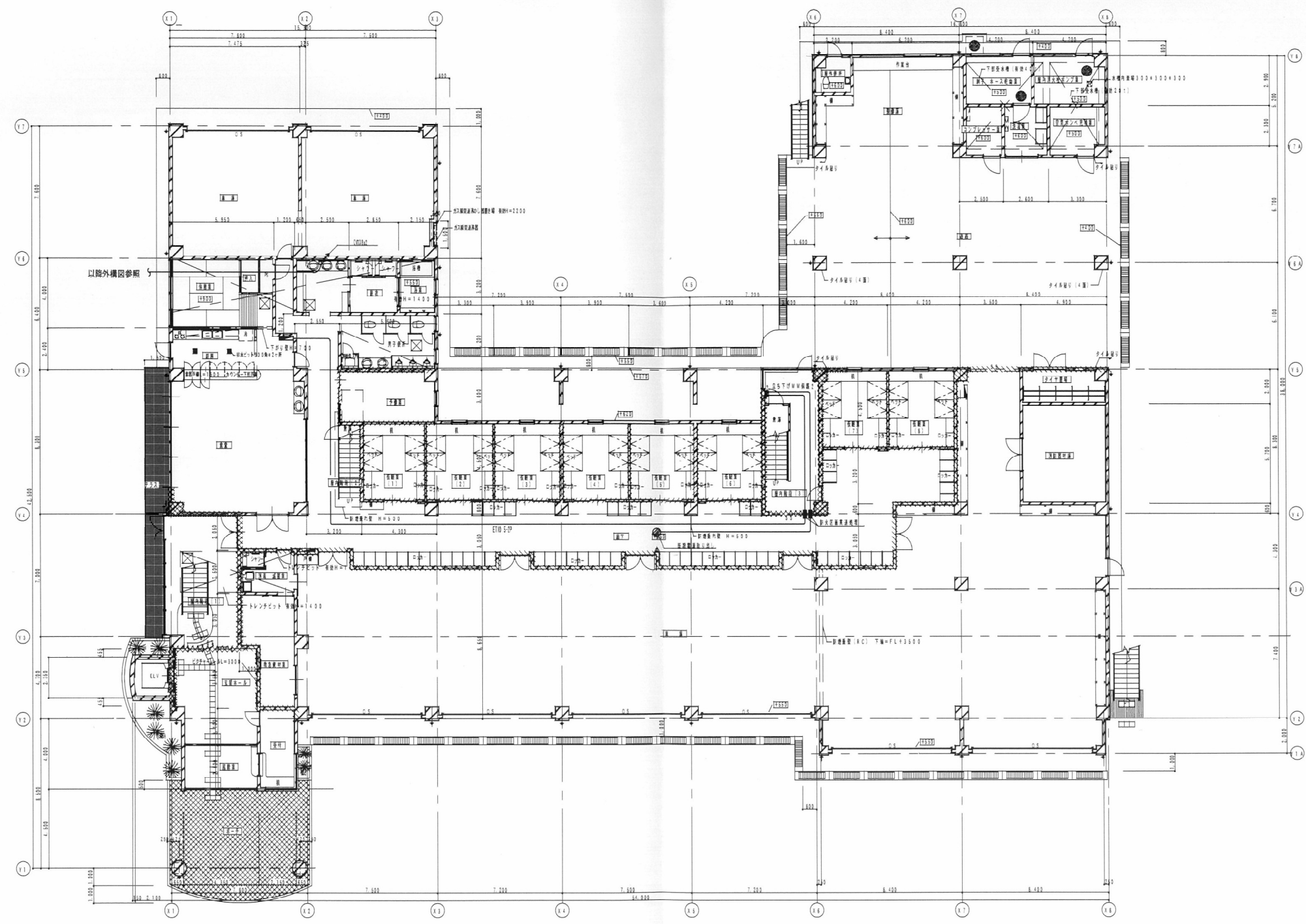
章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項	
9	① 工 事 範 囲	・ 配管 ① 配線 ・ 端子盤取付 ・ 機器取付	12	1 放 送 設 備	・ 一般用 ・ 非常一般兼用	15	1 調 査 仕 様	図面に記載されていない事項は全て（社）日本CATV技術協会の「建物によるテレビ受信障害調査要領」による。	18	1 受雷部システム	突針 ・ 水平導体 ・ メッシュ導体 ・ 棟上げ導体	
	2 交 換 機	・ 新 設 ・ 既存交換機改修 ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 電子電話交換機 ・ ボタン電話		2 増 幅 器	Hi形増幅器（ W 局）		2 調 査 機 関	テレビ電波障害の調査は、（社）日本CATV技術協会に による。		2 引下導線入法	・ 引下げ導線 ・ 建築構造体利用	
	③ 電 話 機	・ 本工事 ② 別途工事 ・ 固定電話 ・ デジタルコードレス電話（PHS方式）		3 形 式	・ ラック形 ・ 卓上型 ・ 壁掛形		3 調 査 内 容	・ 事前調査 ・ 中間調査 ・ 事後調査		3 接 地 シ ス テ ム	・ 板状接地極 ・ 垂直接地極 ・ 放射状接地極 ・ 環状接地極 ・ 網状接地極	
	4 取 付 高 さ	壁又は柱に設置する電話用アウトレットの取付高さは、 特記なき場合、FL+1.300とする。 この場合、電話機は壁掛形とする。		4 ス ピ ー カ	一般放送のスピーカーは図面に特記なき場合は下記による。 壁掛け形 SW1Hi-3V0 天井埋込形 SC6Hi-1（3）V3M 非常放送の場合は消防法適合品とし、形状は一般放送と同様とする。		16	A 火災報知設備等		4 保 護 レ ベ ル	・ I ・ II ・ III ・ IV	
	5 保 安 器 箱	・ 埋込形 ・ 露出形		5 放 送 回 路	時報及び自動放送（体操放送等）は音量調節器を経由した回路とする。（一斉放送回路は使用しない）			① 種 別	① 自動火災報知設備 ・ 非常警報設備 ・ 漏電火災警報器 ・ 火災通報装置 ・ 自動閉鎖装置 ・	19	A 構 内 線 路	
10	A マルチサイン設備		13	6 接 続	卓上型増幅器の場合、増幅器と外部配線（壁ボックス等）の接続は、コネクターによる。			2 受 信 機	・ P形1級 ・ P形2級 ・ R形 ・ 単独形 ・ 複合形 （ ）回線		1 施 工 方 式	・ 地中配線 ・ 架空配線
	1 情報表示盤	・ 発光ダイオード式（ ・ 4色 ・ フルカラー ・ プラズマ式（ ・ 標準形 ・ 広角形 ・ 液晶式 ・		1 音 声 誘 導 装 置	検出部 ・ 磁気式 ・ 無線式 案内表示部 ・ 音声 ・ 音響			3 副 受 信 機	（ ）窓		2 標 識 シ ー ト	・ 高圧 ・ 低圧 ・ 弱電 標識シートは2倍長以上重ね合わせとする。
	B 出退表示設備			2 身 体 障 害 者 用 イ ン ターホ ン 装 置	通話方式は親子式とする。 他の場所の押しボタンにより強制割込み可能とする。 親機には呼出表示灯及び復旧ボタンを設ける。 音により、呼出位置の確認ができること。 子機には、呼出ボタン、呼出確認表示灯及び点字による使用説明を設ける。			4 発 信 器、バ ル ラ ン プ	・ 単独設置 ・ 総合盤 ・ 消火栓ボックスに組込		3 埋 設 標	標準図（電力124）により設置する。
	1 出退表示盤	・ 発光ダイオード式（ ・ 2モード ・ 4モード ・ 液晶式 ・ プラズマ式		3 トイレ等呼出装 置	呼出ボタンは呼出確認ができるものとし、引き紐付とする。			5 消火ポンプ起動	・ 発信器連動 ・ 起動押しボタン方式 ・ 消火栓開閉レバー連動（リミットスイッチ）		4 ハンドホール	ブロックハンドホールとする。
	C 時刻表示設備			4 ① 誘導灯種別	・ インターホン ・ テレビインターホン			6 非常警報装置	・ 複合装置 ・ 一体形 ・ 単独設置		5 地 中 埋 設 深 さ	・ GL-600mm（ ） ・ GL-300mm（ ） 舗装のある場合は、路盤下より上記の深さとする。 埋設深さは、地表面又は路盤下より配管上端までとする。
11	1 親 時 計	水晶式（週差0.7秒以下）	14	5 接 続 方 式	・ 親子式 ・ 相互式 ・ 複合式	17	3 予 備 品 等	共通仕様書によるほか下記による 警戒区域図（透明ケースに収納）	20	6 支 線	支線のある場合は支線ガードを設置する。	
	2 子 時 計	・ 壁掛形 ・ 埋込形 ・ 吊下形 ・ スピーカ組込 ・ アナログ式 ・ デジタル式		6 通 話 方 式	・ 交互通話方式 ・ 同時通話方式		B 誘 導 灯 等	・ 避難口 ・ 通路 ・ 客席		7 埋 戻 し 土	地中配管の上下50mmを砂又は良質土にて保護を行う。 良質土は、根切り土中の良質土を使用する。	
	3 電 池 時 計	電池はリチウム電池とする。		7 形 式	親機 ・ 電話形 ・ スピーカ形 子機 ・ 電話形 ・ スピーカ形 ・ 壁掛形 ・ 卓上型 ・ 点字説明付 ・ 確認灯付		1 誘 導 灯 の 種 別	・ 避難口 ・ 通路 ・ 客席		B 屋 外 機 器		
	1 機 器			8 用 途	・ 庁内連絡 ・ 夜間受付 ・ 身体障がい者用兼用		2 誘 導 標 識	・ 避難口 ・ 通路 誘導標識は所轄の消防署と協議の上、取付とする。		1 機 器	・ 蛍光灯 ・ 水銀灯 ・ 分電盤 ・ 端子盤 ・ コンセント ・ スピーカ ・ 時計	
	2 外 灯 区 分 開 閉 器			① ア ン テ ナ	・ VHF ・ UHF ・ BS ・ CS ・ 標準図による ・ 一般品		C ① 漏れ警報設備	・ 避難口 ・ 通路 誘導標識は所轄の消防署と協議の上、取付とする。		2 外 灯 区 分 開 閉 器	配線用遮断器（トリップ機構無し）を必ず内部に設置する。	
12	1 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器取付	15	1 ア ン テ ナ	・ VHF ・ UHF ・ BS ・ CS ・ 標準図による ・ 一般品	18	1 警 報 対 象	・ LPガス ・ 都市ガス	21	3 ポール基礎	・ 設計図による ・ 標準図による ・ 埋込式 ・ ベースプレート式	
	2 対 象 室 名	・		② 機 器	分岐器、分配器及び直列ユニットは、CS、BS、UV 共用形とする。		2 警 報 方 式	・ 現地警報 ・ 現地警報及び中央警報 ・ 遮断弁連動		1 機 器	・ 蛍光灯 ・ 水銀灯 ・ 分電盤 ・ 端子盤 ・ コンセント ・ スピーカ ・ 時計	
	3 増 幅 器	Lo形増幅器とする。		3 増 幅 器	・ 標準図による ・ 一般品（金属ケース）		3 警 報 器 電 源	・ AC100V ・ DC 24V		2 外 灯 区 分 開 閉 器	配線用遮断器（トリップ機構無し）を必ず内部に設置する。	
	4 プロジェクター	・ 本工事 ・ 別途工事 投写方式 ・ 前面投写式 ・ 天井つり下げ形 床置形 ・ 背面投写式 ・ 反射透過形 キャビネット形 ・ キャビネット組合せ形 ・ 直射透過形 明るさ ・ I型 ・ II形 ・ III形 解像度 ・ A形 ・ B形 コントラスト比 ・ X形 ・ Y形		4 アンテナマスト	・ 標準図による ・ 設計図による ・ 自立型 ・ 壁面取付形 ・ ポール取付	4 受 信 機	・ 単独 ・ 火報受信機など一体	3 ポール基礎	・ 設計図による ・ 標準図による ・ 埋込式 ・ ベースプレート式			
	5 スクリーン	・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 反射マット形 ・ 反射ビーズ形 ・ 反射細密ビーズ形 ・ 反射ストライプ形 ・ 透過形 ・ 手動巻上式 ・ 電動巻上式（ ・ 無線 ・ 有線 電圧（ ・ 単相1000V 三相200V）		5 アンテナ基礎及びボルト	基 礎 ・ 本工事 ・ 別途工事 ボルト ・ 本工事 ・ 別途工事	5 ガ ス 遮 断 弁	・ 本工事 ・ 別途工事	1 機 器	・ 蛍光灯 ・ 水銀灯 ・ 分電盤 ・ 端子盤 ・ コンセント ・ スピーカ ・ 時計			
13	1 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器取付	16	6 受 像 端 子	・ 単独 ・ コンセントと同一プレート	19	6 予 備 品 等	共通仕様書によるほか下記による 警戒区域図（透明ケースに収納）	22	3 防 犯 設 備	・ カラー ・ 白黒 ・ 旋回装置 ・ モニタ装置 ・ 録画装置 伝送方式 ・ アナログ ・ ネットワーク	
	2 対 象 室 名	・		7 プ ラ グ	・ 受像端子に付属させる		1 工 事 範 囲	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器取付		1 受雷部システム	突針 ・ 水平導体 ・ メッシュ導体 ・ 棟上げ導体	
	3 増 幅 器	Lo形増幅器とする。					2 警 戒 方 式	・ 監視カメラ ・ センサー ・ 別途機械警備		2 引下導線入法	・ 引下げ導線 ・ 建築構造体利用	
	4 プロジェクター	・ 本工事 ・ 別途工事 投写方式 ・ 前面投写式 ・ 天井つり下げ形 床置形 ・ 背面投写式 ・ 反射透過形 キャビネット形 ・ キャビネット組合せ形 ・ 直射透過形 明るさ ・ I型 ・ II形 ・ III形 解像度 ・ A形 ・ B形 コントラスト比 ・ X形 ・ Y形			3 監 視 カ メ ラ		・ カラー ・ 白黒 ・ 旋回装置 ・ モニタ装置 ・ 録画装置 伝送方式 ・ アナログ ・ ネットワーク	3 接 地 シ ス テ ム		・ 板状接地極 ・ 垂直接地極 ・ 放射状接地極 ・ 環状接地極 ・ 網状接地極		
	5 スクリーン	・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 反射マット形 ・ 反射ビーズ形 ・ 反射細密ビーズ形 ・ 反射ストライプ形 ・ 透過形 ・ 手動巻上式 ・ 電動巻上式（ ・ 無線 ・ 有線 電圧（ ・ 単相1000V 三相200V）						4 保 護 レ ベ ル		・ I ・ II ・ III ・ IV		
図面番号		工 事 名	図面種別		縮 尺	設計年月		ツカサ設計事務所 Des 一級建築士登録（大臣）No. 151920 陶 山 利 幸 事務所（知事）No. 1655				
(18) 23		消 防 庁 舎 改 修 工 事	機械特記仕様書（1）									
E- 3												

章		項 目		特 記 事 項		章		項 目		特 記 事 項		章		項 目		特 記 事 項																																																																																																																																															
⑩ そ の 他		機 器 取 付 高 機器の取付高は、下表を標準とする。ただし、監督員の指示により変更することがある。 <table><tr><td></td><td>名 称</td><td>測 点</td><td>取 付 高 (mm)</td></tr><tr><td rowspan="2">電 力</td><td>取引用計器</td><td>地 上～窓中心</td><td>1,800~2,000</td></tr><tr><td>引込開閉器盤</td><td>床 上～中 心</td><td>1,800~2,200</td></tr><tr><td rowspan="9">電</td><td>分電盤</td><td>〃</td><td>(上端1,900以下) 1,500</td></tr><tr><td>スイッチ</td><td>〃</td><td>1,300</td></tr><tr><td>スイッチ（宿舍）</td><td>〃</td><td>1,100</td></tr><tr><td>コンセント（一般）</td><td>〃</td><td>300</td></tr><tr><td>〃（和室）</td><td>〃</td><td>150</td></tr><tr><td>〃（宿舍居室内）</td><td>〃</td><td>150</td></tr><tr><td>〃（台上）</td><td>台 上～中 心</td><td>150</td></tr><tr><td>〃（土間）</td><td>床 上～中 心</td><td>800~1,300</td></tr><tr><td>ブラケット（一般）</td><td>〃</td><td>2,100~2,300</td></tr><tr><td rowspan="3">灯</td><td>〃（踊場）</td><td>〃</td><td>2,000~2,500</td></tr><tr><td>〃（鏡上）</td><td>鏡上端～中 心</td><td>150</td></tr><tr><td>身障者便所スイッチ</td><td>床 上～中 心</td><td>900</td></tr><tr><td rowspan="2">動 力</td><td>壁掛形制御盤</td><td>〃</td><td>(上端1,900以下) 1,500</td></tr><tr><td>手元開閉器</td><td>〃</td><td>1,500</td></tr><tr><td rowspan="4">構内交換</td><td>操作スイッチ</td><td>〃</td><td>1,300</td></tr><tr><td>端子盤</td><td>床 上～下 端</td><td>300</td></tr><tr><td>保安器箱（一般）</td><td>天井下～上 端</td><td>200</td></tr><tr><td>壁付位置ボックス（和室）</td><td>床 上～中 心</td><td>150</td></tr><tr><td rowspan="4">拡声時計</td><td>〃（壁掛）</td><td>〃</td><td>1,300</td></tr><tr><td>壁掛形親時計</td><td>〃</td><td>(上端1,900以下) 1,500</td></tr><tr><td>子時計</td><td>天井下～上 端</td><td>200</td></tr><tr><td>壁掛形スピーカ</td><td>〃</td><td>200</td></tr><tr><td rowspan="5">誘導支援</td><td>壁付アッテネータ</td><td>床 上～中 心</td><td>1,300</td></tr><tr><td>壁付位置ボックス（一般）</td><td>〃</td><td>1,300</td></tr><tr><td>〃（和室）</td><td>〃</td><td>150</td></tr><tr><td>壁付インターホン（一般）</td><td>〃</td><td>1,300</td></tr><tr><td>〃（身障者用）</td><td>〃</td><td>1,000</td></tr><tr><td rowspan="7">表示テレビ共通受信</td><td>押しボタン（多機能トイレ）</td><td>〃</td><td>900(300)</td></tr><tr><td>壁付発信器</td><td>〃</td><td>1,300</td></tr><tr><td>機器収納箱</td><td>天井下～上 端</td><td>200</td></tr><tr><td>直列ユニット（一般）</td><td>床 上～中 心</td><td>300</td></tr><tr><td>直列ユニット（和室）</td><td>〃</td><td>150</td></tr><tr><td rowspan="5">火災報知</td><td>受信機、副受信機</td><td>床 上～中 心</td><td>1,500</td></tr><tr><td>総合盤</td><td>〃</td><td>1,200~1,500</td></tr><tr><td>発信器</td><td>〃</td><td>800~1,500</td></tr><tr><td>ベル</td><td>〃</td><td>2,300</td></tr><tr><td>表示灯</td><td>〃</td><td>2,100</td></tr><tr><td rowspan="3">ガス検知</td><td>検知器（都市ガス）</td><td>天井下～下 端</td><td>300</td></tr><tr><td>検知器（LPGガス）</td><td>床 上～上 端</td><td>300</td></tr><tr><td>ガス漏れ中継器</td><td>天井下～中 心</td><td>300</td></tr></table> <p>注）誘導支援設備の押しボタン（多機能トイレ）の取付高さ（300）は 床に転倒した時を考慮した高さ</p>							名 称	測 点	取 付 高 (mm)	電 力	取引用計器	地 上～窓中心	1,800~2,000	引込開閉器盤	床 上～中 心	1,800~2,200	電	分電盤	〃	(上端1,900以下) 1,500	スイッチ	〃	1,300	スイッチ（宿舍）	〃	1,100	コンセント（一般）	〃	300	〃（和室）	〃	150	〃（宿舍居室内）	〃	150	〃（台上）	台 上～中 心	150	〃（土間）	床 上～中 心	800~1,300	ブラケット（一般）	〃	2,100~2,300	灯	〃（踊場）	〃	2,000~2,500	〃（鏡上）	鏡上端～中 心	150	身障者便所スイッチ	床 上～中 心	900	動 力	壁掛形制御盤	〃	(上端1,900以下) 1,500	手元開閉器	〃	1,500	構内交換	操作スイッチ	〃	1,300	端子盤	床 上～下 端	300	保安器箱（一般）	天井下～上 端	200	壁付位置ボックス（和室）	床 上～中 心	150	拡声時計	〃（壁掛）	〃	1,300	壁掛形親時計	〃	(上端1,900以下) 1,500	子時計	天井下～上 端	200	壁掛形スピーカ	〃	200	誘導支援	壁付アッテネータ	床 上～中 心	1,300	壁付位置ボックス（一般）	〃	1,300	〃（和室）	〃	150	壁付インターホン（一般）	〃	1,300	〃（身障者用）	〃	1,000	表示テレビ共通受信	押しボタン（多機能トイレ）	〃	900(300)	壁付発信器	〃	1,300	機器収納箱	天井下～上 端	200	直列ユニット（一般）	床 上～中 心	300	直列ユニット（和室）	〃	150	火災報知	受信機、副受信機	床 上～中 心	1,500	総合盤	〃	1,200~1,500	発信器	〃	800~1,500	ベル	〃	2,300	表示灯	〃	2,100	ガス検知	検知器（都市ガス）	天井下～下 端	300	検知器（LPGガス）	床 上～上 端	300	ガス漏れ中継器	天井下～中 心	300												
	名 称	測 点	取 付 高 (mm)																																																																																																																																																												
電 力	取引用計器	地 上～窓中心	1,800~2,000																																																																																																																																																												
	引込開閉器盤	床 上～中 心	1,800~2,200																																																																																																																																																												
電	分電盤	〃	(上端1,900以下) 1,500																																																																																																																																																												
	スイッチ	〃	1,300																																																																																																																																																												
	スイッチ（宿舍）	〃	1,100																																																																																																																																																												
	コンセント（一般）	〃	300																																																																																																																																																												
	〃（和室）	〃	150																																																																																																																																																												
	〃（宿舍居室内）	〃	150																																																																																																																																																												
	〃（台上）	台 上～中 心	150																																																																																																																																																												
	〃（土間）	床 上～中 心	800~1,300																																																																																																																																																												
	ブラケット（一般）	〃	2,100~2,300																																																																																																																																																												
灯	〃（踊場）	〃	2,000~2,500																																																																																																																																																												
	〃（鏡上）	鏡上端～中 心	150																																																																																																																																																												
	身障者便所スイッチ	床 上～中 心	900																																																																																																																																																												
動 力	壁掛形制御盤	〃	(上端1,900以下) 1,500																																																																																																																																																												
	手元開閉器	〃	1,500																																																																																																																																																												
構内交換	操作スイッチ	〃	1,300																																																																																																																																																												
	端子盤	床 上～下 端	300																																																																																																																																																												
	保安器箱（一般）	天井下～上 端	200																																																																																																																																																												
	壁付位置ボックス（和室）	床 上～中 心	150																																																																																																																																																												
拡声時計	〃（壁掛）	〃	1,300																																																																																																																																																												
	壁掛形親時計	〃	(上端1,900以下) 1,500																																																																																																																																																												
	子時計	天井下～上 端	200																																																																																																																																																												
	壁掛形スピーカ	〃	200																																																																																																																																																												
誘導支援	壁付アッテネータ	床 上～中 心	1,300																																																																																																																																																												
	壁付位置ボックス（一般）	〃	1,300																																																																																																																																																												
	〃（和室）	〃	150																																																																																																																																																												
	壁付インターホン（一般）	〃	1,300																																																																																																																																																												
	〃（身障者用）	〃	1,000																																																																																																																																																												
表示テレビ共通受信	押しボタン（多機能トイレ）	〃	900(300)																																																																																																																																																												
	壁付発信器	〃	1,300																																																																																																																																																												
	機器収納箱	天井下～上 端	200																																																																																																																																																												
	直列ユニット（一般）	床 上～中 心	300																																																																																																																																																												
	直列ユニット（和室）	〃	150																																																																																																																																																												
	火災報知	受信機、副受信機	床 上～中 心	1,500																																																																																																																																																											
		総合盤	〃	1,200~1,500																																																																																																																																																											
発信器		〃	800~1,500																																																																																																																																																												
ベル		〃	2,300																																																																																																																																																												
表示灯		〃	2,100																																																																																																																																																												
ガス検知	検知器（都市ガス）	天井下～下 端	300																																																																																																																																																												
	検知器（LPGガス）	床 上～上 端	300																																																																																																																																																												
	ガス漏れ中継器	天井下～中 心	300																																																																																																																																																												
図面番号		工 事 名				図面種別		縮 尺		設計年月		<div> ツカサ設計事務所 Des 一級建築士登録（大臣）No. 151920 陶山利幸 事務所（知事）No. 1655</div>																																																																																																																																																			
(19) 23		消 防 庁 舎 改 修 工 事				機械特記仕様書（1）																																																																																																																																																									
E- 4																																																																																																																																																															

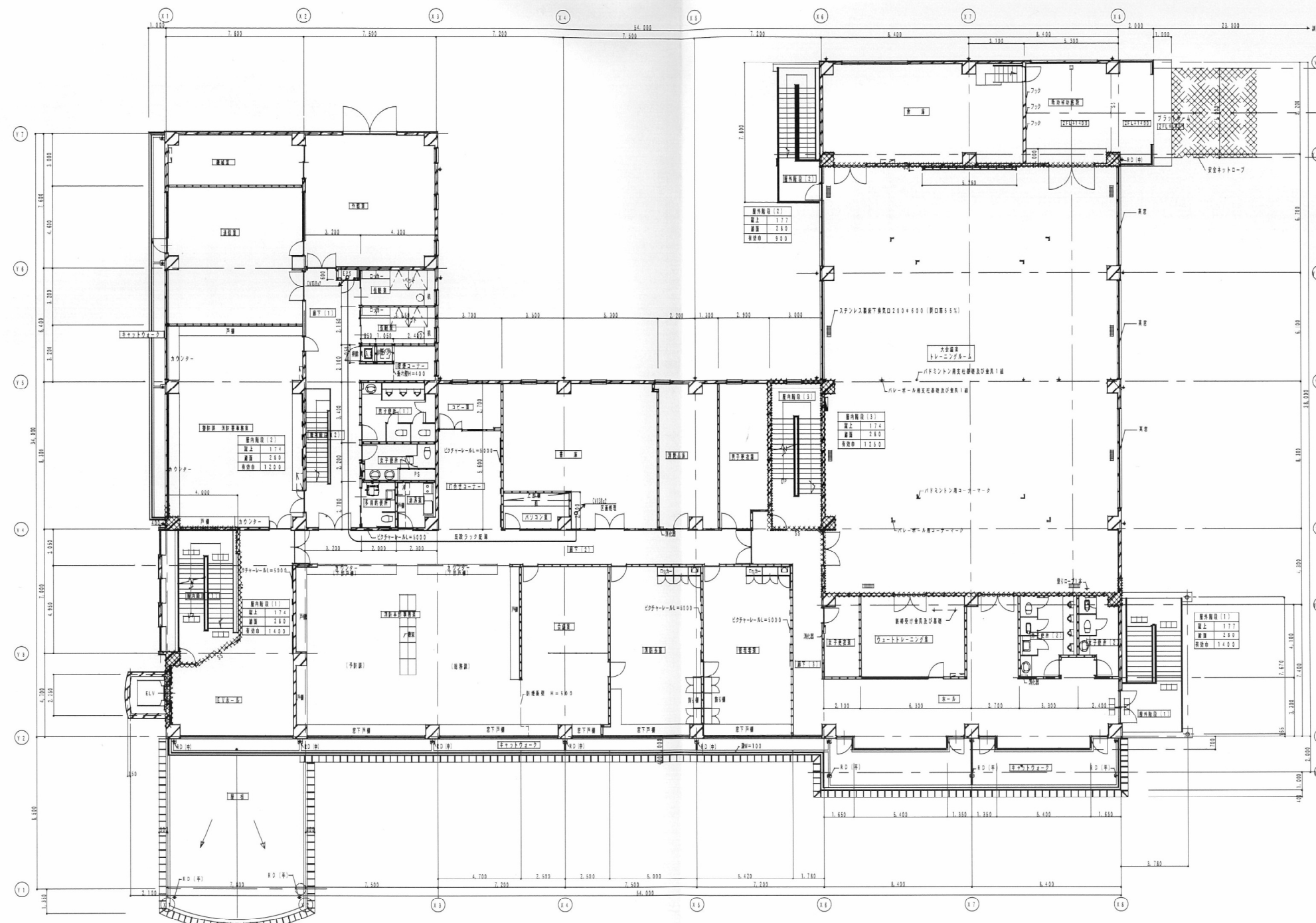


Tit		消防庁舎改修工事	
NO	0023 F-5	Na m	3階書庫・倉庫電気平面図
		Scale	1:100

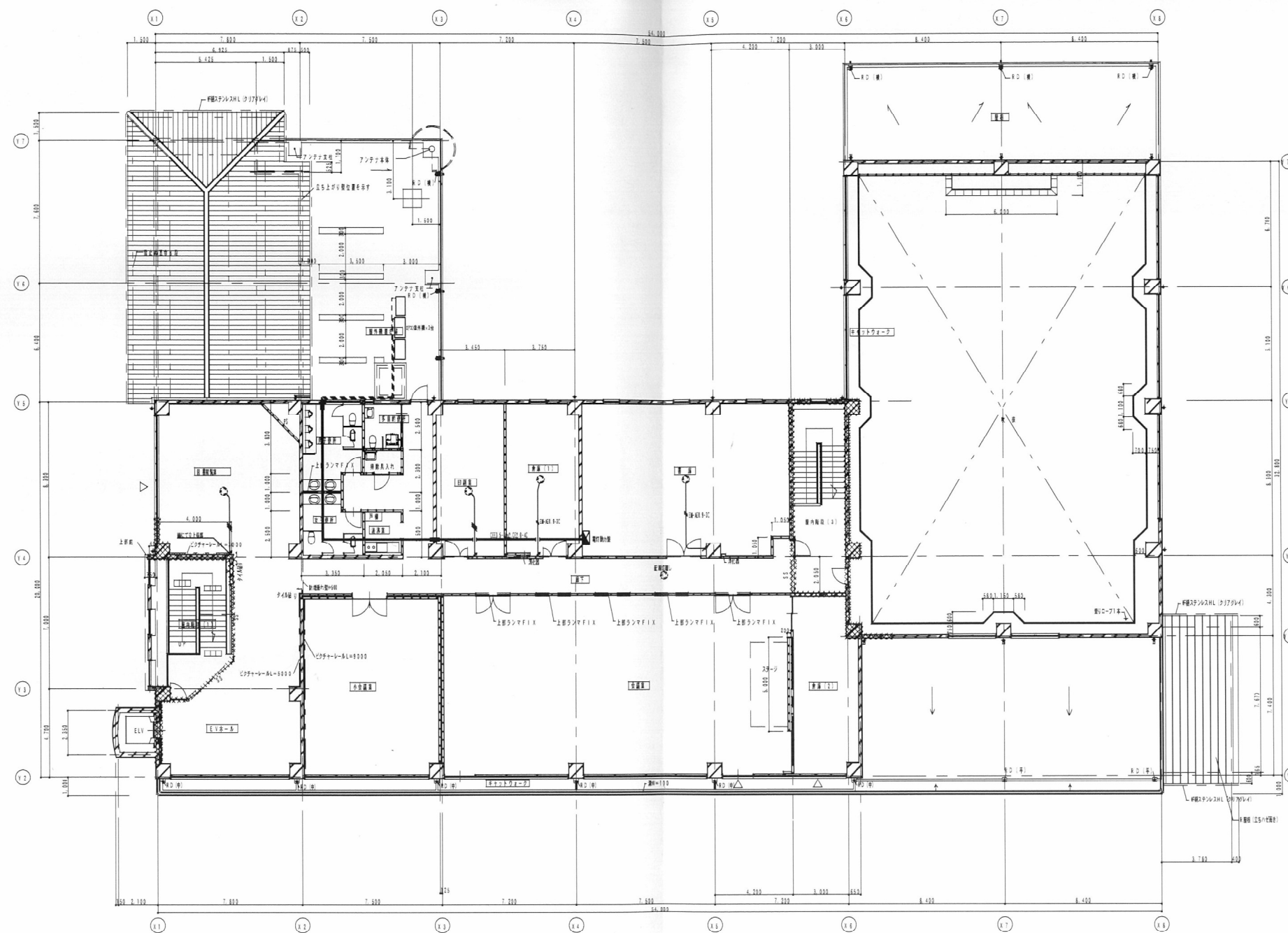
ツカサ設計事務所 Des 一級建築士登録(大臣)No. 151920 陶山利幸
事務所(知事)No. 1655



1階電気平面図 1:200



2階電気平面図 1:200



3階電気平面図 1:200